

第102回 日本消化器内視鏡学会関東支部例会 プログラム



会 長：国家公務員共済組合連合会虎の門病院 消化器内科 内視鏡部部長

貝 瀬 満

会 場：シェーンバッハ・サボー

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5

TEL：03-3261-8386（代）

会 期：2016年（平成28年）6月11日（土）・12日（日）

運 営 事 務 局

国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 消化器内科

〒105-8470 東京都港区虎ノ門2-2-2

TEL : 03-3588-1111 (代)

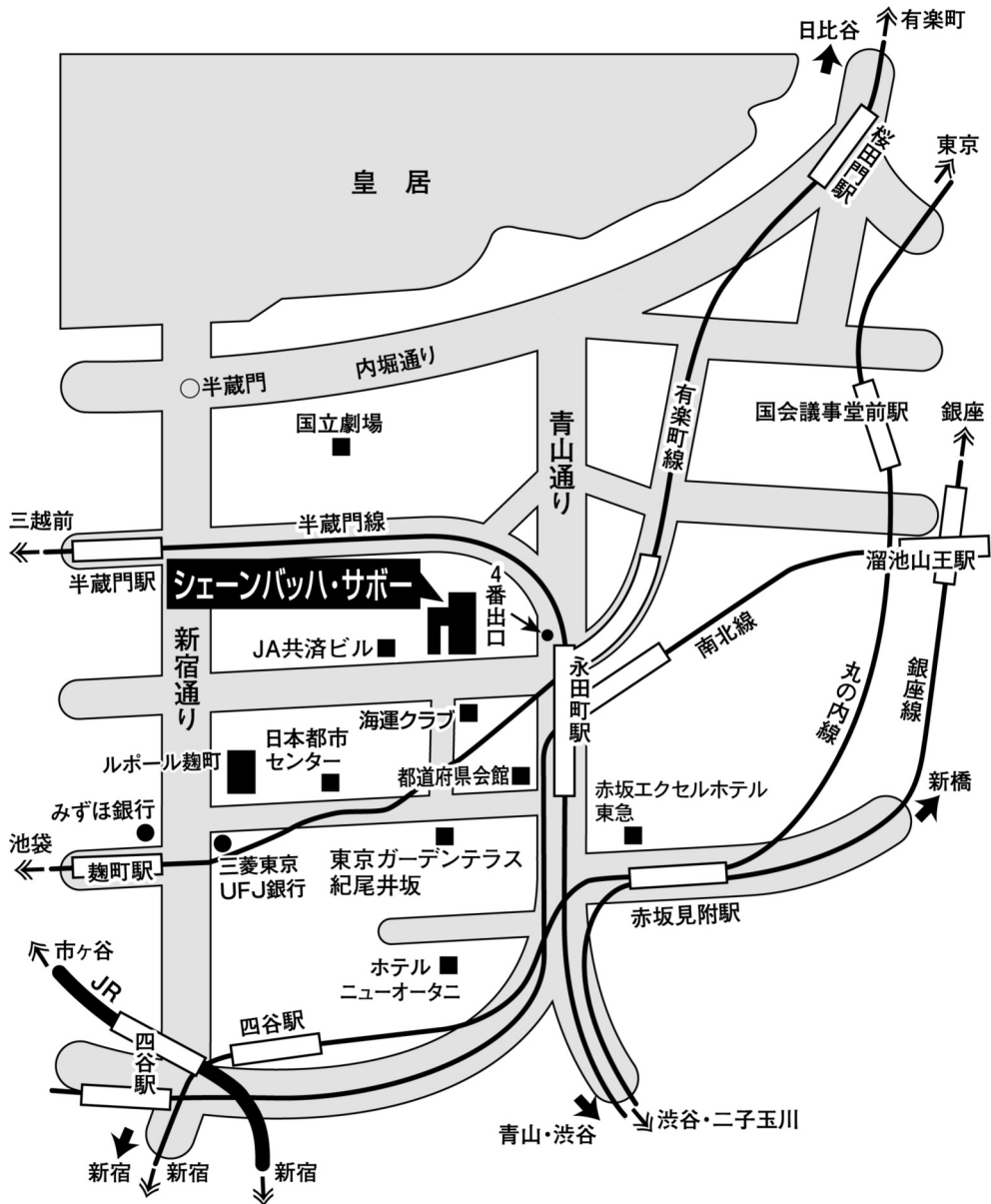
学会ホームページ <http://www.jges-k.umin.jp/>

第102回日本消化器内視鏡学会関東支部例会

プログラム委員 (敬称略、五十音順)

顧問	田尻 久雄	日本消化器内視鏡学会理事長、東京慈恵会医科大学先進内視鏡治療研究講座
委員	池松 弘朗	国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科
	五十嵐良典	東邦大学医療センター大森病院 消化器内科
	糸井 隆夫	東京医科大学 消化器内科
	井上 晴洋	昭和大学江東豊洲病院 消化器センター
	浦岡 俊夫	国立病院機構東京医療センター 消化器内科
	大塚 和朗	東京医科歯科大学医学部附属病院 光学医療診療部 消化器内科
	大圃 研	N T T東日本関東病院 消化器内科
	緒方 晴彦	慶應義塾大学医学部 内視鏡センター
	小田 一郎	国立がん研究センター中央病院 内視鏡科
	金子 和弘	国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科
	河合 隆	東京医科大学病院 内視鏡センター
	後藤田卓志	日本大学医学部内科学系消化器肝臓内科学分野
	斎藤 豊	国立がん研究センター中央病院 内視鏡科
	猿田 雅之	東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科
	炭山 和毅	東京慈恵会医科大学 内視鏡部
	比企 直樹	がん研究会有明病院 消化器センター
	藤城 光弘	東京大学医学部附属病院 光学医療診療部
	藤原 純子	がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科
	前谷 容	東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科
	松田 尚久	国立がん研究センター中央病院 内視鏡科
	矢作 直久	慶應義塾大学医学部 腫瘍センター低侵襲療法研究開発部門
	矢野 智則	自治医科大学 消化器内科
	山本 博徳	自治医科大学附属病院 光学医療センター
	良沢 昭銘	埼玉医科大学国際医療センター 消化器内視鏡科

交通案内図



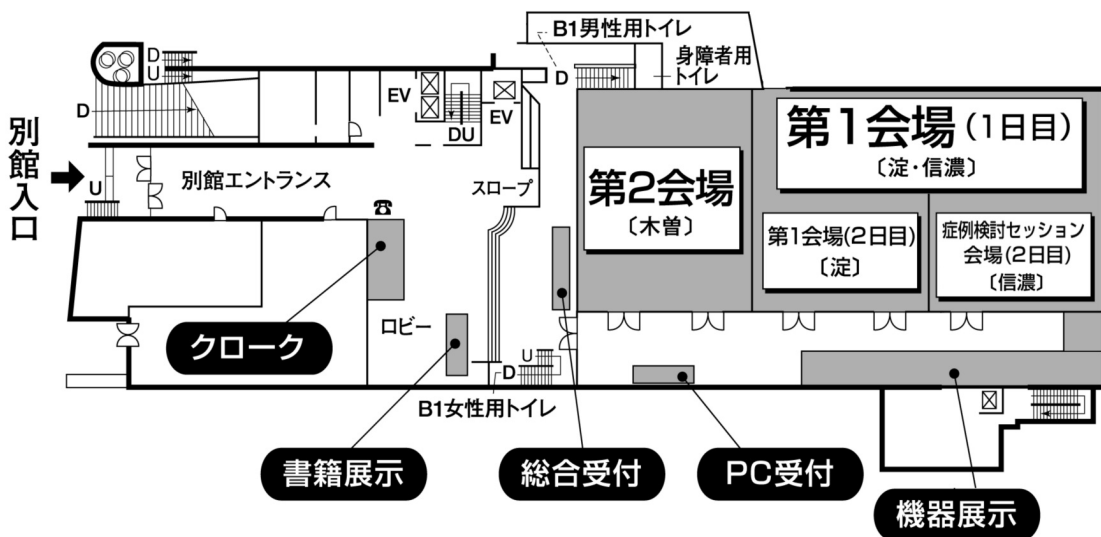
■交通のご案内

- 東京メトロ 麹町駅(有楽町線)半蔵門方面出口より徒歩約4分
- 東京メトロ 永田町駅(有楽町線)〈半蔵門線〉4番・5番出口より徒歩約4分
- 東京メトロ 永田町駅(南北線)9番出口より徒歩約3分
- 東京メトロ 赤坂見附駅(銀座線)〈丸の内線〉より徒歩約8分
- J R 四ッ谷駅 麹町出口より徒歩約14分
- 都 バ ス 都市センター前(新橋駅⇔市ヶ谷駅⇔大久保駅)

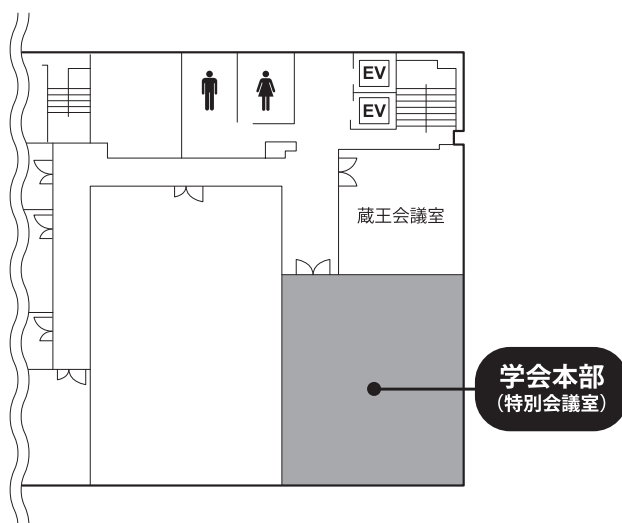
会場案内図

(シェーンバッハ・サボー)

■ 1階



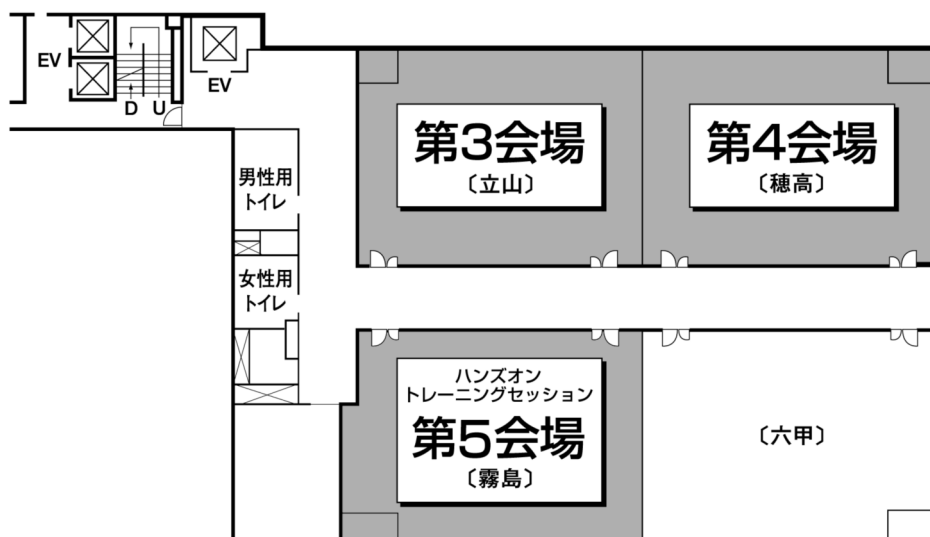
■ 2階



会場案内図

(シェーンバッハ・サボー)

■ 3階



会員と演者へのお知らせ

I 参加登録

1. 参加費として医師・一般の方は5,000円を参加受付でお支払いください。
研修医の方は、1,000円を参加受付でお支払いください。
医学部生は無料（当日受付にて学生書の提示を行ってください）
2. クレジットカードは使用できません。
3. 参加費お支払後、ネームカードをお渡ししますので、所属・氏名をご記入の上、会場内は常時ご着用いただくようお願いいたします。ネームカードの再発行はいたしません。
4. 演者（共同演者を含む）は、日本消化器内視鏡学会の会員に限ります。
5. 抄録集をご希望の方は受付にて1,000円で販売いたします。
6. 参加受付は、8:30より下記の場所で行います。
6月11日（土）、12日（日） シェーンバッハ・サポール 1階ロビー

II 出席単位登録について

1. 日本消化器内視鏡学会ホームページより大会の出席単位登録をすることが可能です。
大会No.10桁の後に参加登録証の左上のNo.を入れた16桁の番号をご登録ください。
専門医、指導医の申請・更新時に必要になります。
詳しくは、日本内視鏡学会ホームページをご参照ください。
URL <http://www.jges.net/>
2. 取得できる単位数
出席・5単位 / 筆頭演者・3単位 / 共同演者・2単位
※ 大会No.は大会終了後、日本消化器内視鏡学会ホームページの会員専用コーナーに表示する予定です。
※ オンラインによる出席単位登録をされない方は本カードが資格申請・更新に必要なになります。

III 発表に関する注意

発表は、コンピュータープレゼンテーションとなります。
下記の要領に従ってご準備ください。

- 1) 一般演題、研修医・専修医セッションの発表時間は8分、討論時間は2分です。
シンポジウム、パネルディスカッション、ワークショップの発表時間は、個別に連絡いたします。必ず時間厳守でお願いいたします。
- 2) 発表データは、原則としてUSBフラッシュメモリーで提出をお願いいたします。
バックアップ用としてPC本体をご持参いただければ万全です。
 - ・データは主催者側で一旦コピーいたしますが、学会終了後、責任を持って消去いたします。
 - ・動画の使用は可能ですが、使用するソフトはWindows Media Playerで再生可能な形式に限ります。
- 3) 発表データは発表の1時間前(早朝の場合は30分前)までに、PC受付で動作確認の上、提出してください。
- 4) 会場で使用するPCは以下の仕様となっております。
 - ① OS：Windows 7
 - ※Macintoshでデータを作成された場合は、PC本体をご持参ください。
 - ② アプリケーション：Microsoft PowerPoint 2003, 2007, 2010, 2013
 - ※スライド作成時の注意
 - スライド作成時の画面サイズはXGA (1024×768) をご確認の上、作成して下さい。
 - Power Point 画面のメニューにて「スライドショー」→「解像度」で設定できます。
 - なおフォントは文字化けを防ぐため、以下のフォントを推奨いたします。
 - ・日本語：MSゴシック、MSPゴシック、MS明朝、MSP明朝
 - ・英語：Century、Century Gothic
- 5) PC本体でご発表の際、会場での接続コネクタはD-sub 15pinタイプです。一部の機種で変換コネクタがないと接続出来ない機種があります。変換コネクタが必要な機種をご使用の場合は、ご自身で必ずご持参ください。また、バッテリー切れに備えて、ACアダプタをご自身で必ずご持参ください。
- 6) 演者は前の演者の口演開始後、速やかに次演者席についてお待ちください。
- 7) 司会・座長の先生は、担当セッションの開始10分前までに、次座長席にお越しください。会の進行上、時間厳守でお願いいたします。
- 8) 発表にあたっては本学会用語集を参照し適切な用語を用いてください。(適切な用語を用いることは発表者の責務です)

IV 利益相反（COI）状態開示のお願い

日本消化器内視鏡学会では、すべての臨床研究に係る産学連携活動において、個人が深く関与することに関連し生じる利益相反（conflict of interest：COI）状態を組織として適切に管理する必要性から、本学会における『臨床研究の利益相反に関する指針及び細則』を規定しております。 関東支部においてもこの指針および細則が適用されます。

つきましては、発表・講演の際には、抄録登録時から過去1年間におけるCOI状態を自己申告して頂きます。筆頭発表者はCOI申告書をご提出の上、所定スライドを発表冒頭に提示してください。関東支部ホームページ（<http://www.jges-k.umin.jp/coi/index.html>）で、申告事項および基準をご確認の上、所定書式をダウンロードしてお使いください。

様式1-A

日本消化器内視鏡学会
COI開示

筆頭発表者名：○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業等として

①顧問：	例：なし or あり(●●製薬)
②株保有・利益：	なし
③特許使用料：	なし
④講演料：	なし
⑤原稿料：	なし
⑥受託研究・共同研究費：	あり(●●製薬)
⑦奨学寄付金：	あり(●●製薬)
⑧寄附講座所属：	あり(●●製薬)
⑨研究とは直接無関係なものの提供：	なし

・申告すべきCOI状態が「有る」場合

様式1-B

日本消化器内視鏡学会
COI開示

筆頭発表者名：○○ ○○

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。

・申告すべきCOI状態が「無い」場合

* 申告書提出先

学会当日にPC受付にてご提出ください。下記宛にお送りいただいても結構です。

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

日本消化器内視鏡学会関東支部 COI係 行き

Email：jgeskanto@nifty.com

(Email提出の場合は、署名・捺印したものをpdfまたはjpgのファイルにして、Emailの題名を「COI自己申告」としてお送りください。)

V 機器・書籍展示

シェーンバッハ・サボアの1階にて開催しております。

VI ランチョンセミナー

整理券方式は採用いたしませんので、予めご了承ください。

VII 症例検討セッション

6月12日（日）に症例検討セッション会場（シェーンバッハ・サボア 1階「信濃」）にて、アンサーパッドを使用したセッションを実施いたします。アンサーパッドは会場入口にて配布いたしますが、数に限りがございますことをご了承ください。

VIII 表彰式

6月11日（土）17:05～17:20 第1会場において研修医・専修医セッション表彰式を行います。

研修医（初期研修医）および専修医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた5演題を選出し表彰いたします。受賞者には奨励金として3万円を贈呈いたします。

また、筆頭演者は翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます。（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します）

第 1 日 平成 28 年 6 月 11 日 (土)

	第 1 会場 1F【淀・信濃】	第 2 会場 1F【木曾】	第 3 会場 3F【立山】	第 4 会場 3F【穂高】	第 5 会場 3F【霧島】
9:00	(開会の辞(9:10~9:20))				
10:00	9:20~11:30 シンポジウム 1 「大腸スクリーニングと ポリープ切除 -安全で確実な検査・ ポリープ切除・ サーベイランスを 目指して-」	9:20~11:30 ワークショップ1 「食道表在癌の 内視鏡診断と 治療の現況と展望」	9:30~10:10 専修医セッション 胃 1 (1~4)	9:40~10:20 専修医セッション 十二指腸・小腸1 (30~33)	9:20~12:10 ハンズオン トレーニング セッション 胃(ESD)コース
11:00	11:30~12:00 トピックスレクチャー1 「カプセル内視鏡の進歩」		10:10~10:40 専修医セッション 胃2 (5~7)	10:20~10:50 専修医セッション 小腸 2 (34~36)	
12:00	12:10~13:10 ランチョンセミナー1 武田薬品工業株式会社	12:10~13:10 ランチョンセミナー2 エーザイ株式会社/ EAファーマ株式会社/ アッヴィ合同会社/	10:40~11:10 専修医セッション 胆道 (8~10)	10:50~11:20 専修医セッション 小腸 3 (37~39)	
13:00	13:20~15:20 パネルディスカッション1 「画像強調内視鏡 -日常診療における 現状と今後の展開-」	13:20~15:50 ワークショップ2 「小腸・大腸非腫瘍 疾患における内視鏡の 活用」	11:10~11:50 専修医セッション 脾 (11~14)	11:20~11:50 研修医セッション 小腸・大腸 (40~42)	
14:00	15:20~15:50 トピックスレクチャー2 「消化管ステントの進歩」		12:10~13:10 ランチョンセミナー3 大鵬薬品工業株式会社	12:10~13:10 ランチョンセミナー4 カイゲンファーマ株式会社	
15:00	16:00~17:00 特別講演		13:20~14:00 専修医セッション 食道 (15~18)	13:20~14:00 研修医セッション 食道・胃 (43~46)	
16:00	研修医・専修医セッション表彰式		14:00~14:40 専修医セッション 大腸 1 (19~22)	14:00~14:30 研修医セッション 十二指腸 (47~49)	
17:00	17:20~18:00 評議員会		14:40~15:20 専修医セッション 大腸 2 (23~26)	14:30~15:00 研修医セッション 胆道 (50~52)	
18:00			15:20~15:50 専修医セッション 大腸 3 (27~29)	15:00~15:40 研修医セッション 膵臓・その他 (53~56)	
19:00	18:30~20:00 サテライトセミナー オリンパスメディカル サイエンス販売株式会社	18:30~20:30 ※評議員懇親会 (海運クラブ)			
20:00					

第 2 日 平成 28 年 6 月 12 日 (日)

	第 1 会場 1F【淀】	第 2 会場 1F【木曾】	症例検討セッション会場 1F【信濃】	第 3 会場 3F【立山】	第 4 会場 3F【穂高】	第 5 会場 3F【霧島】
9:00	9:00~11:50 ビデオシンポジウム 「安全で確実な ESD を目指して —動画で見る ESD 手技・デバイス・ トレーニング・トラブル シューティングの工夫—」	9:00~10:30 ワークショップ3 「消化器内視鏡治療に おける外科と内科の コラボレーション」	9:00~10:30 症例検討セッション 膵・胆道 ※アンサーパッド形式			9:00~12:00 ハンズオン トレーニング セッション 胆膵EUS-FNAコース
10:00		10:30~12:00 シンポジウム2 「上部消化管がん スクリーニング内視鏡 —確実なスクリーニン グ法を目指して—」	10:30~12:00 症例検討セッション 食道・胃 ※アンサーパッド形式	9:20~9:50 一般演題 胃 1 (57~59)	9:20~9:50 一般演題 大腸 1 (84~86)	
11:00				9:50~10:20 一般演題 胃 2 (60~62)	9:50~10:20 一般演題 大腸 2 (87~89)	
12:00				10:20~10:50 一般演題 胃 3 (63~65)	10:20~10:50 一般演題 大腸 3 (90~92)	
13:00	12:10~13:10 ランチョンセミナー5 富士フイルムメディカル株式会社	12:10~13:10 ランチョンセミナー6 アストラゼネカ株式会社/ 第一三共株式会社	12:10~13:10 ランチョンセミナー7 日本イーライリリー株式会社	10:50~11:20 一般演題 胃 4 (66~68)	10:50~11:20 一般演題 大腸 4 (93~95)	
	支部長報告			11:20~11:50 一般演題 胃5・十二指腸1 (69~71)	11:20~11:50 一般演題 食道 1 (96~98)	
14:00						
15:00	13:45~16:30 パネルディスカッション2 「安全で確実な 内視鏡診療のための リスクマネジメント」	13:45~16:30 ワークショップ4 「膵胆道内視鏡 —安全で確実な 治療法の工夫—」	13:30~15:00 症例検討セッション 十二指腸・小腸 ※アンサーパッド形式	13:30~14:00 一般演題 十二指腸 2 (72~74)	13:30~14:10 一般演題 食道 2 (99~102)	13:30~16:30 ハンズオン トレーニング セッション 大腸 (ESD) コース
16:00			15:00~16:30 症例検討セッション 大腸 大腸・炎症 ※アンサーパッド形式	14:00~14:30 一般演題 十二指腸 3 (75~77)	14:10~14:40 一般演題 胆道 1 (103~105)	
17:00	閉会の辞			14:30~15:00 一般演題 小腸 1 (78~80)	14:40~15:20 一般演題 胆道 2・膵 1 (106~109)	
18:00				15:00~15:30 一般演題 小腸 2 (81~83)	15:20~16:00 一般演題 膵 2 (110~113)	
19:00						

特別講演 6/11 (土) 第 1 会場 16:00~17:00

司会 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 消化器内科 貝瀬 満

「消化器内視鏡の現状からみた未来の可能性 —さらなる飛躍のために—」

一般社団法人日本消化器内視鏡学会 理事長／
東京慈恵会医科大学 先進内視鏡治療研究講座 教授
田尻 久雄

シンポジウム 1 6/11 (土) 第 1 会場 9:20~11:30

「大腸スクリーニングとポリープ切除

—安全で確実な検査・ポリープ切除・サーベイランスを目指して—

司会 国立がん研究センター がん予防・検診研究センター 松田 尚久
国立病院機構東京医療センター 消化器内科 浦岡 俊夫

S1-01. 職域における大腸内視鏡検診の取り組み

富士フィルム西麻布内視鏡クリニック¹⁾ ○横山 知子¹⁾, 川並 義也²⁾, 小田部圭子²⁾
富士フィルム健康管理センター²⁾ 志和 忠志²⁾

S1-02. 大腸スクリーニングにおける内視鏡挿入形状観察装置を用いた大腸内視鏡挿入法の工夫

東京医科大学八王子医療センター 消化器内科 ○山内 芳也, 福澤 誠克, 今井 康晴

S1-03. 大腸腫瘍性病変の視認性に対する第二世代自家蛍光内視鏡の有用性の検討

東京慈恵会医科大学附属病院内科学講座 消化器・肝臓内科¹⁾ ○井出 大資¹⁾, 玉井 尚人²⁾, 炭山 和毅²⁾
東京慈恵会医科大学附属病院 内視鏡科²⁾ 猿田 雅之¹⁾

S1-04. 確実なCold snare polypectomyのためのスネアの選択

独立行政法人国立病院機構 東京医療センター ○高林 馨, 加藤 元彦, 浦岡 俊夫

S1-05. 当院における大腸ポリープに対するcold polypectomyの検討

町田市民病院 ○河村 篤, 和泉 元喜, 谷田恵美子
益井 芳文, 金崎 章

S1-06. 地方一般病院における大腸通電polypectomyとcold snare polypectomyの 有効性と安全性の比較検討

JA秋田厚生連由利組合総合病院 消化器内科¹⁾ ○鈴木 翔¹⁾, 後藤田卓志²⁾, 草野 央¹⁾
日本大学医学部 消化器肝臓内科学分野²⁾ 杉田 暁大³⁾, 森山 光彦²⁾
JA秋田厚生連由利組合総合病院 病理診断科³⁾

S1-07. 大腸ポリープ切除後の出血を予測する因子の後方視的検討

国際医療福祉大学病院 消化器内科 ○太田 勝久, 田邊 裕貴, 須藤 大輔
安藤 勝祥, 高後 裕

S1-08. 大腸腺腫の自然史に関する検討

聖マリアンナ医科大学病院 消化器肝臓内科 ○佐藤 義典, 安田 宏, 山本 博幸
伊東 文生

S1-09. “セミクリーンコロソ” 後のサーベイランス内視鏡についての検討

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○前田 康晴, 工藤 進英, 若村 邦彦
宮地 英行

S1-10. 大腸ESD後に発生するIndex Lesion の検討

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科¹⁾ ○高丸 博之¹⁾, 山田 真善¹⁾, 坂本 琢^{1, 2)}
同 検診センター²⁾ 松田 尚久^{1, 2)}, 斎藤 豊¹⁾

S1-11. 大腸ハイリスク疾患（リンチ症候群）における大腸サーベイランスの特異性

がん研有明病院 消化器内科¹⁾ ○千野 晶子¹⁾, 新井 正美²⁾, 斎藤 彰一¹⁾
同 遺伝子診療部²⁾

S1-12. 大腸癌術後のサーベイランス大腸内視鏡におけるAdenoma Detection Rateの検討

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科¹⁾ ○岡本 直樹¹⁾, 池松 弘朗¹⁾, 合志 健一²⁾
同 大腸外科²⁾ 伊藤 雅昭²⁾, 金子 和弘¹⁾

シンポジウム2 6/12 (日) 第2会場 10:30~12:00

「上部消化管がんスクリーニング内視鏡 —確実なスクリーニング法を目指して—」

司会 東京医科大学病院 内視鏡センター 河合 隆
慶應義塾大学医学部 腫瘍センター低侵襲療法研究開発部門 矢作 直久

S2-01. 一西東京市のABC検診における胃癌スクリーニングの現状と問題点—

西東京市医師会 ○山口 康晴, 永田 靖彦, 平塚 龍太
坂上 信也, 石田 秀世

S2-02. 横須賀市の胃がんリスク検診における胃癌スクリーニングの現状と問題点

マーククリニック横須賀¹⁾ ○水野 靖大¹⁾, 木村 正之²⁾, 松岡 幹雄³⁾
けいあいクリニック²⁾
中央内科クリニック³⁾

S2-03. *H.pylori* (HP) 除菌後胃癌の内視鏡スクリーニングで注意すべきこと

虎の門病院 消化器内科 ○田中 匡実, 山田 晃弘, 布袋屋 修
貝瀬 満

S2-04. 精度の高い上部消化管内視鏡検診を目指して

東京都がん検診センター 消化器内科 ○入口 陽介, 小田 丈二, 水谷 勝
山里 哲郎

S2-05. 当院での食道がん高リスク群に対するスクリーニング上部消化管内視鏡

国際医療福祉大学三田病院外科・消化器センター 消化器内科¹⁾ ○片岡 幹統¹⁾, 安斎 翔¹⁾, 鈴木 伸治¹⁾
同 消化器外科²⁾ 池田 佳史²⁾, 北島 政樹²⁾

S2-06. 当施設における胃がん・食道がん内視鏡検診の取り組み

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科¹⁾ ○角川 康夫¹⁾, 松本美野里¹⁾, 松田 尚久^{1, 2)}
国立がん研究センター がん予防・検診研究センター検診部²⁾ 斎藤 豊¹⁾

S2-07. デュアルフォーカス機能を用いた胃病変に対する内視鏡診断の検討

東京医科大学病院 消化器内科¹⁾ ○杉本 暁彦¹⁾, 河合 隆²⁾, 八木 健二¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 桑田 直子¹⁾, 佐藤 丈征¹⁾

S2-08. 上部消化管腫瘍性病変に対する細径内視鏡検査でのOE(mode2)の有効性の検討

東京大学医学部附属病院 消化器内科¹⁾ ○水谷 浩哉¹⁾, 小野 敏嗣¹⁾, 藤城 光弘^{1, 2)}
同 光学医療診療部²⁾ 小池 和彦¹⁾

ビデオシンポジウム 6/12 (日) 第1会場 9:00~11:50

**「安全で確実なESDを目指して
—動画で見るESD手技・デバイス・トレーニング・
トラブルシューティングの工夫—」**

司会 自治医科大学内科学講座 消化器内科学部門 山本 博徳
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 齋藤 豊

V1-01. 初学者による食道癌のESDにおける糸付きクリップの使用経験

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 ○門田 智裕, 矢野 友規, 野口 正朗
大野 康寛, 金子 和弘

V1-02. 食道表在癌に対するEEMR-tube併用Double-channel ESD法の有効性と治療成績

東海大学付属東京病院 外科¹⁾ ○千野 修¹⁾, 島田 英雄²⁾, 西 隆之²⁾
東海大学付属大磯病院 外科²⁾ 小澤 壯治³⁾, 幕内 博康¹⁾
東海大学 消化器外科³⁾

V1-03. 当院における胃ESDトレーニングの現状評価

防衛医科大学校病院 内科学²⁾ ○古橋 廣崇¹⁾, 高城 健¹⁾, 丸田 紘史¹⁾
同 光学医療診療部²⁾ 永尾 重昭²⁾

**V1-04. learning curveの変化からみた胃から食道・大腸への効率的な
stepwise ESDトレーニングに関する検討**

国際医療福祉大学病院 消化器内科 ○安藤 勝祥, 田邊 裕貴, 佐藤 貴一
大竹 孝明, 高後 裕

V1-05. ESDにおける遅発穿孔の予防処置とその適応

独立行政法人国立病院機構東京医療センター 消化器科 ○高取 祐作, 加藤 元彦, 木下 聡
高林 馨, 浦岡 俊夫

V1-06. 胃ESD初学者における糸付きクリップの有用性 ～ZEOCLIP[®]を用いた検討～

千葉県がんセンター 消化器内科¹⁾ ○高城 秀幸¹⁾, 鈴木 拓人²⁾, 北川 善康²⁾
同 内視鏡科²⁾ 原 太郎²⁾, 山口 武人¹⁾

V1-07. 地域基幹病院での胃ESDにおけるトレーニング法および治療成績の実際

東京医科大学八王子医療センター 消化器内科 ○松江 右武, 福澤 誠克, 今井 康晴

V1-08. 二人法とポケット法(PCM)で始める安全・確実な大腸ESDトレーニング

自治医科大学内科学講座 消化器内科学部門 ○岡田 昌浩, 高橋 治夫, 林 芳和
三浦 義正, 砂田圭二郎

V1-09. SBナイフJrは大腸ESDの導入に当たって、安全かつ有用なデバイスである

国保旭中央病院 消化器内科 ○宮川 明祐, 中村 朗, 糸林 詠
紫村 治久, 志村 謙次

**V1-10. 有茎性、広基性腫瘍に対するハサミ型鉗子、トラクションデバイス使用による
内視鏡的粘膜下層剥離術**

独立行政法人労働者健康福祉機構 東京労災病院¹⁾ ○平野 直樹^{1, 2)}, 伊藤 謙^{1, 2)}, 大場 信之¹⁾
東邦大学医療センター大森病院 消化器内科²⁾ 西中川秀太¹⁾, 児島 辰也¹⁾

V1-11. 安全で確実なESD

真木病院 内視鏡内科¹⁾ ○和田 正浩¹⁾, 三浦 義正²⁾, 尾形 敏郎³⁾
自治医科大学附属病院内科学講座 消化器内科学部門²⁾ 真木 武志³⁾
真木病院 外科³⁾

V1-12. 大腸ESDにおける穿孔のマネジメントー当施設での穿孔縫縮の実際ー

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 ○居軒 和也, 高丸 博之, 坂本 琢
中島 健, 斎藤 豊

**V1-13. 繊維化によるESD困難症例におけるpocket creation methodの有用性
～当院での経験から～**

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 ○木村 隆輔, 乾山 光子, 小野 真史
大塚 隆文, 五十嵐良典

V1-14. 初学者の大腸粘膜下層剥離術導入における新規デバイスの有用性

東京大学医学部附属病院 消化器内科¹⁾ ○辻 陽介¹⁾, 藤城 光弘^{1, 2)}, 小池 和彦¹⁾
同 光学医療診療部²⁾

V1-15. 低侵襲で安全な大腸ESDの工夫

JCHO 群馬中央病院 外科¹⁾ ○桐山 真典¹⁾, 内藤 浩¹⁾, 深澤 孝晴¹⁾
同 消化器科²⁾ 岸 遂忠²⁾, 桑野 博行³⁾
群馬大学大学院 病態総合外科学³⁾

V1-16. 大腸ESDにおける結節を有する線維化病変の対応について

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○桜井 達也, 工藤 進英, 林 武雅
矢川 裕介, 石垣 智之

V1-17. 当院におけるESDトレーニングの現状 - traineeの立場から -

NTT東日本関東病院 消化器内科 ○松山 恭士, 大圃 研, 田島 知明
野中 康一, 松橋 信行

V1-18. 安全な大腸ESDを目指した当科の取り組み

順天堂大学 医学部 ○立之 英明, 坂本 直人, 渡辺 純夫

パネルディスカッション 1 6/11 (土) 第 1 会場 13:20~15:50

「画像強調内視鏡 ー日常診療における現状と今後の展開ー」

司会 国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 金子 和弘
東京慈恵会医科大学附属病院 内視鏡部 炭山 和毅

PD1-01. NBI併用超拡大内視鏡におけるSM深部浸潤癌の特徴的な血管所見の検討

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○中村 大樹, 工藤 進英, 三澤 将史

PD1-02. 画像強調観察での胃ESD術前範囲診断の実際

防衛医科大学校病院 2内科¹⁾ ○杉原 奈央¹⁾, 古橋 廣崇¹⁾, 高城 健¹⁾
同 光学医療診療部²⁾ 丸田 紘史¹⁾, 永尾 重昭²⁾

PD1-03. 新型拡大内視鏡を用いた上部内視鏡スクリーニング検査による胃上皮性腫瘍診断能の検討

がん研有明病院 消化器内科 ○吉水 祥一, 山本 頼正, 藤崎 順子
五十嵐正広

PD1-04. Dual Red Imagingを用いたESDの現状と展望

慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門 ○藤本 愛, 前畑 忠輝, 後藤 修
矢作 直久

PD1-05. 大腸微小ポリープの質的診断における自家蛍光内視鏡の有用性

東京慈恵会医科大学 内視鏡科 ○猪又 寛子, 玉井 尚人, 炭山 和毅

PD1-06. Endocytoscopyを用いたコンピューター自動診断システムによる大腸浸潤癌の診断

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター ○武田 健一, 工藤 進英, 森 悠一
三澤 将史, 石田 文生

PD1-07. 胃上皮性腫瘍の診断における共焦点内視鏡の有用性についての検討

NTT東日本関東病院 消化器内科 ○瀧田麻衣子, 野中 康一, 大圃 研
松橋 信行

PD1-08. 3D内視鏡試作機による病変認識精度の検討

虎の門病院 消化器内科 ○野村 浩介, 菊池 大輔, 飯塚 敏郎
貝瀬 満

PD1-09. 次世代内視鏡への展望 - 低酸素イメージング内視鏡の開発 -

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 ○金子 和弘, 大野 康寛, 依田 雄介
池松 弘朗, 矢野 友規

パネルディスカッション2 6/12 (日) 第 1 会場 13:45~16:30

「安全で確実な内視鏡診療のためのリスクマネジメント」

司会 東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 藤城 光弘
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 小田 一郎

PD2-01. 安全で確実な内視鏡医療に対する当内視鏡センターの取り組み

NTT東日本関東病院 消化器内科¹⁾ ○松山 恭士¹⁾, 大圃 研¹⁾, 野中 康一¹⁾
同 看護部²⁾ 越野 恭子²⁾, 松橋 信行¹⁾

PD2-02. Joint Commission International認証施設の内視鏡室における感染管理の リスクマネジメント

聖路加国際病院 消化器内科¹⁾ ○中村 健二¹⁾, 岡田 修一²⁾, 石井 直樹^{1, 2)}
同 内視鏡室²⁾ 福田 勝之¹⁾, 藤田 善幸¹⁾

PD2-03. 当院内視鏡部における医療安全への取り組み - Team STEPPSの視点から -

東京慈恵会医科大学附属第三病院 内視鏡部 ○池田 圭一, 金山はるか, 仲吉 隆

PD2-04. 当院における内視鏡リスクマネジメント

筑波大学附属病院 光学医療診療部¹⁾ ○奈良坂俊明¹⁾, 石毛 和紀²⁾, 長谷川直之²⁾
筑波大学医学医療系 消化器内科²⁾ 坪 大輔²⁾, 溝上 裕士¹⁾

PD2-05. 当院の消化器内視鏡リスクマネジメントの現状報告

国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 消化器内科 ○横井 千寿, 櫻井 俊之, 永田 尚義
小早川雅男, 秋山 純一

PD2-06. 当科における、内視鏡診療のインシデントレポートの活用について。

自治医科大学附属さいたま医療センター 消化器科¹⁾ ○鷺原 規喜¹⁾, 遠山 信幸²⁾, 宮谷 博幸¹⁾
同 安全管理室²⁾ 眞嶋 浩聡¹⁾

PD2-07. 当院における内視鏡関連の併発症例からの内視鏡運営に対する現状と課題

東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 内視鏡部¹⁾ ○川原 洋輔¹⁾, 加藤 正之¹⁾, 阿部 孝広¹⁾
聖マリアンナ医科大学横浜西部病院 消化器内科²⁾ 松田 浩二²⁾, 炭山 和毅³⁾
東京慈恵会医科大学 内視鏡科³⁾

PD2-08. 市中急性期病院における内視鏡下胃瘻造設の現状

三鷹中央病院 外科¹⁾ ○片山 原子¹⁾, 山中晃一郎²⁾, 長嶋 吉郎²⁾
同 内科²⁾ 関 誠¹⁾, 吉田 正一¹⁾

PD2-09. 大腸前処置におけるリスクマネージメント 腸閉塞を中心に

平塚共済病院 消化器科¹⁾ ○西山 竜¹⁾, 中川 太一²⁾, 後藤田卓志²⁾
日本大学病院 消化器内科²⁾ 森山 光彦²⁾, 小泉和三郎³⁾
北里大学医学部 消化器内科学³⁾

PD2-10. 外来患者の内視鏡検査時の鎮静：保険適応で認められていない高リスク処置に対するリスクマネージメント

津田沼中央総合病院 内視鏡室 ○河村 裕, 朝蔭 直樹, 佐仲 雅樹

PD2-11. 後期高齢者に対する大腸内視鏡検査時の意識下鎮静の安全性

国立病院機構東京医療センター 消化器科 ○伴野 繁雄, 加藤 元彦, 木下 聡
高林 馨, 浦岡 俊夫

PD2-12. 食道癌ESD時の鎮静におけるデクスメトミジン塩酸塩の有用性の検討

がん研究会有明病院 消化器内科 ○片岡 星太, 由雄 敏之, 石山晃世志
土田 知宏, 五十嵐正広

PD2-13. 当院におけるデクストメミジン鎮静下の食道ESDの症例選択と治療時の管理の実際

慶應義塾大学医学部腫瘍センター 低侵襲療法研究開発部門¹⁾ ○鮑本 哲兵^{1, 2)}, 前畑 忠耀¹⁾, 後藤 修¹⁾
日本医科大学 消化器肝臓内科²⁾ 岩切 勝彦²⁾, 矢作 直久¹⁾

PD2-14. 当院人間ドックにおける抗血栓薬内服中の被験者に対する上部内視鏡検査の工夫

虎の門病院 消化器内科 ○鳥羽 崇仁, 菊池 大輔, 布袋屋 修
山本 敬, 貝瀬 満

PD2-15. 当院での内視鏡検査における抗血栓薬内服者の現状調査

東京大学医学部附属病院 消化器内科¹⁾ ○齋藤 格¹⁾, 小野 敏嗣¹⁾, 山道 信毅¹⁾
同 光学医療診療部²⁾ 藤城 光弘^{1, 2)}, 小池 和彦¹⁾

PD2-16. EST後出血のリスクから考える抗血栓薬のマネージメント

亀田総合病院 消化器内科 ○白鳥 俊康, 平田 信人, 中路 聡
小林 正佳, 吉村 茂修

PD2-17. 胃ESD後出血の対応と危険因子の検討

国立がん研究センター内視鏡科（消化管） ○田中 優作, 鈴木 晴久, 小田 一郎
居軒 和也, 斎藤 豊

ワークショップ1 6/11 (土) 第2会場 9:20~11:30

「食道表在癌の内視鏡診断と治療の現況と展望」

司会 昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 井上 晴洋
国家公務員共済組合連合会虎の門病院 消化器内科 飯塚 敏郎

W1-01. 早期食道癌拾い上げにヨード染色・生検は必要か

亀田総合病院 消化器内科 ○森主 達夫, 神田 圭輔, 鈴木 健一
中路 聡, 平田 信人

W1-02. BLI/LCI経鼻内視鏡で発見した食道表在癌の検討

東京医科歯科大学 消化管外科学 ○川田 研郎, 河野 辰幸, 中島 康晃
東海林 裕, 岡田 卓也

W1-03. 食道扁平上皮表在癌に対するNBI拡大内視鏡を用いた簡略化診断の有用性

東京慈恵会医科大学 内視鏡科 ○土橋 昭, 郷田 憲一, 原 裕子
炭山 和毅

W1-04. 当院における食道EMRと食道ESDの治療成績の比較検討

国立国際医療研究センター 消化器内科 ○大久保栄高, 横井 千寿, 秋山 純一
渡辺 一弘

W1-05. 食道表在癌に対する内視鏡的吸引粘膜切除術(EAM)と 内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)に関する検討

北里大学病院 消化器内科 ○古江 康明, 堅田 親利, 和田 拓也
石戸 謙次, 田邊 聡

W1-06. 食道ESDにおける局注機能付き新規デバイスDN-D2718Bの有用性と安全性の検討

東京大学医学部附属病院 消化器内科¹⁾ ○坂口 賀基¹⁾, 藤城 光弘²⁾, 小池 和彦¹⁾
同 光学医療診療部²⁾

W1-07. IT knife nanoと糸付きクリップ(ZEOCLIP)法を併用した食道ESDの有用性

千葉県がんセンター 内視鏡科¹⁾ ○北川 善康¹⁾, 鈴木 拓人¹⁾, 原 太郎¹⁾
同 消化器内科²⁾ 山口 武人²⁾

W1-08. 食道ESDにおけるカウンタートラクションの工夫 (Adjustable counter-traction technique)

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター ○角 一弥, 池田 晴夫, 井上 晴洋

W1-09. 食道ESD後の狭窄予防におけるステロイド治療の現状

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 ○桑原 洋紀, 野中 哲, 小田 一郎
斎藤 豊

W1-10. 食道癌ESD後狭窄予防に対するステロイド投与の有用性および限界の検討

がん研有明病院 消化器内科 上部消化管内科¹⁾ ○石山晃世志¹⁾, 土田 知宏²⁾, 陳 勁松²⁾
同 消化器内科²⁾ 渡邊 雅之³⁾, 山本智理子⁴⁾
同 消化器外科³⁾
同 病理部⁴⁾

W1-11. 当院における食道扁平上皮癌に対するESDの長期成績

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 ○本部 卓也, 矢野 友規, 加藤 知爾
大野 康寛, 金子 和弘

ワークショップ2 6/11 (土) 第2会場 13:20~15:50

「小腸・大腸非腫瘍疾患における内視鏡の活用」

司会 慶應義塾大学医学部 内視鏡センター 緒方 晴彦
東京医科歯科大学 光学医療診療部 大塚 和朗

W2-01. クロウン病におけるバルーン内視鏡所見と患者予後との関係に関する検討

東京医科歯科大学 消化器内科¹⁾ ○竹中 健人^{1, 2)}, 大塚 和朗²⁾, 北詰 良雄³⁾
同 光学医療診療部²⁾ 松岡 克善¹⁾, 渡辺 守¹⁾
同 放射線診断科³⁾

W2-02. 炎症性腸疾患診療における新型ダブルバルーン内視鏡とWater-aided法、 キャストフードの有用性

自治医科大学内科学講座 消化器内科学部門 ○小柳 亮太, 林 芳和, 矢野 智則
砂田圭二郎, 山本 博徳

W2-03. クロウン病遠位回腸病変の検索における細径大腸内視鏡PCF-PQ260Lの有用性の検討

北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター¹⁾ ○梅田 智子¹⁾, 中野 雅¹⁾, 小林 拓¹⁾
慶應義塾大学医学部 消化器内科²⁾ 中里 圭宏²⁾, 日比 紀文¹⁾

W2-04. プローブ型共焦点レーザー内視鏡、拡大シングルバルーン小腸内視鏡の小腸疾患に対する 有用性の検討

慶應義塾大学医学部 内視鏡センター¹⁾ ○細江 直樹¹⁾, 宮永 亮一²⁾, 長沼 誠²⁾
同 消化器内科²⁾ 金井 隆典²⁾, 緒方 晴彦¹⁾

W2-05. 狭窄型クローン病におけるバルーン拡張術：メタ解析

大船中央病院 消化器・IBDセンター ○吉田 篤史, 森實 敏夫, 上野 文昭
遠藤 豊

W2-06. バルーン内視鏡と細径内視鏡を用いた狭窄克服

虎の門病院 消化器内科 ○菊池 大輔, 栗林 泰隆, 貝瀬 満

W2-07. 潰瘍性大腸炎の内視鏡観察における拡大NBI所見とEndocytto-NBIの検討

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター¹⁾ ○林 靖子¹⁾, 工藤 進英¹⁾, 大塚 和朗^{1, 2)}
東京医科歯科大学 光学診療部²⁾ 小形 典之¹⁾, 石田 文生¹⁾

W2-08. 臨床的寛解を達成した潰瘍性大腸炎患者における粘膜治癒の達成率とその予測因子

昭和大学内科学講座 消化器内科部門¹⁾ ○田代 知映¹⁾, 福田 勝之²⁾, 黒木優一郎³⁾
聖路加国際病院²⁾ 猿田 雅之⁴⁾
昭和大学藤が丘病院³⁾
東京慈恵会医科大学 消化器肝臓内科⁴⁾

W2-09. 潰瘍性大腸炎の寛解導入療法前後の内視鏡スコアと予後との相関

さいたま赤十字病院 消化器内科 ○鎮西 亮, 大津威一郎, 土井 浩達
高橋 正憲, 笹島 圭太

W2-10. 潰瘍性大腸炎と鑑別を要する内視鏡像を呈したMEFV変異の2例

杏林大学医学部 第三内科学 ○三浦 みき, 齋藤 大祐, 櫻庭 彰人
林田 真理, 久松 理一

W2-11. Collagenous Colitis診断における内視鏡所見の検討

町田市民病院 消化器内科¹⁾ ○加藤 由理¹⁾, 和泉 元喜¹⁾, 益井 芳文¹⁾
同 病理診断科²⁾ 谷田恵美子¹⁾, 阿部 光文²⁾

W2-12. 慢性下痢の鑑別疾患としての腸管スピロヘータ症の内視鏡診断

防衛医科大学校病院 内科学2 ○古橋 廣崇, 東山 正明, 穂苅 量太

ワークショップ3 6/12 (日) 第2会場 9:00~10:30

「消化器内視鏡治療における外科と内科のコラボレーション」

司会 がん研究会有明病院 消化器センター 比企 直樹
国家公務員共済組合連合会虎の門病院 消化器内科 布袋屋 修

W3-01. 当院における胃粘膜下腫瘍に対するLECS（腹腔鏡・内視鏡合同手術）の現状

虎の門病院 消化器内科¹⁾ ○栗林 泰隆¹⁾, 布袋屋 修¹⁾, 貝瀬 満¹⁾
同 消化器外科²⁾ 春田周宇介²⁾, 宇田川晴司²⁾

W3-02. 胃・十二指腸病変に対する腹腔鏡・内視鏡合同手術の現状評価

防衛医科大学校 内科学2¹⁾ ○和田 晃典¹⁾, 古橋 廣崇¹⁾, 丸田 紘史¹⁾
同 外科学1²⁾ 辻本 広紀²⁾, 永尾 重昭³⁾
防衛医科大学校病院 光学医療診療部³⁾

W3-03. 胃粘膜下腫瘍に対するInverted LECS with Crown Methodsの有用性

がん研有明病院 消化器内科¹⁾ ○山本 頼正¹⁾, 比企 直樹²⁾, 平澤 俊明¹⁾
同 消化器外科²⁾ 布部 創也²⁾, 藤崎 順子¹⁾

W3-04. 当院における十二指腸非乳頭部上皮性腫瘍に対する内視鏡治療の現状と問題点

横浜市立大学医学部 肝胆膵消化器病学¹⁾ ○野中 敬¹⁾, 稲森 正彦²⁾, 遠藤 宏樹¹⁾
横浜市立大学附属病院 臨床研修センター²⁾ 利野 靖³⁾, 中島 淳¹⁾
横浜市立大学医学部 外科治療学³⁾

W3-05. 表在性非乳頭部十二指腸腫瘍に対するEALFTRの検討

NTT東日本関東病院 消化器内科¹⁾ ○村元 喬¹⁾, 大圃 研¹⁾, 港 洋平¹⁾
同 外科²⁾ 里館 均²⁾, 村上 雅彦³⁾
昭和大学病院 消化器・一般外科³⁾

W3-06. 腹腔鏡内視鏡合同手術で摘出し得た巨大毛髪胃石の1例

北里大学医学部 消化器内科学¹⁾ ○黒須 貴浩¹⁾, 田辺 聡²⁾, 長谷川力也³⁾
同 新世紀医療開発センター²⁾ 石戸 謙次¹⁾, 森谷 宏光⁴⁾
北里大学メディカルセンター 消化器内科³⁾
北里大学医学部 外科学⁴⁾

W3-07. 胃癌高位病変に対する内視鏡焼灼マーキングによる切離ライン設定の工夫

がん研有明病院 消化器外科 ○神谷 諭, 大橋 学, 熊谷 厚志
布部 創也, 比企 直樹

W3-08. 胃粘膜下腫瘍に対するLECS, NEWS, CLEAN-NETの比較検討

慶應義塾大学医学部 外科学教室 一般・消化器外科¹⁾ ○庄司 佳晃¹⁾, 竹内 裕也¹⁾, 後藤 修²⁾
慶應義塾大学 腫瘍センター²⁾ 川久保博文¹⁾, 北川 雄光¹⁾

ワークショップ4 6/12 (日) 第2会場 13:45~16:30

「膵胆道内視鏡 —安全で確実な治療法の工夫—」

司会 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 五十嵐良典
東京医科大学 消化器内科 糸井 隆夫

W4-01. ERCP時鎮痙薬としてのI-メントールの評価

帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科 ○馬淵 正敏, 安田 一朗, 土井 晋平
辻川 尊之, 小澤 範高

W4-02. 膵管内乳頭粘液性腫瘍症例における安全確実なERCPをめざして

慶應義塾大学医学部 消化器内科¹⁾ ○南 一洋¹⁾, 岩崎 栄典¹⁾, 松下美紗子¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 緒方 晴彦²⁾, 金井 隆典¹⁾

W4-03. 抗血栓薬服用者における急性胆道炎に対する緊急内視鏡的胆管ドレナージの 安全性と有用性の検討

昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門 ○山宮 知, 北村 勝哉, 石井 優
吉田 仁

W4-04. 90歳以上の超高齢者総胆管結石症患者における内視鏡治療の検討

東邦大学医療センター大森病院 消化器センター内科 ○岩崎 将, 原 精一, 宅間 健介
岡野 直樹, 五十嵐良典

W4-05. 内視鏡的截石術施行時におけるバスケット吸引法の有用性の検討

杏林大学医学部 第三内科 ○土岐 真朗, 両角 克朗, 倉田 勇
高橋 信一, 久松 理一

W4-06. 傍乳頭憩室による胆管挿管困難例に対する膵管ステント留置の有用性

おおたかの森病院 消化器肝臓内科 ○安達 哲史, 島田 紀朋

W4-07. Vater乳頭部嵌頓結石に対する内視鏡治療の工夫

昭和大学藤が丘病院内科学講座 消化器内科部門 ○高野 祐一, 長浜 正亞, 山村 詠一
丸岡 直隆, 高橋 寛

W4-08. 急性胆嚢炎に対するENGBDの治療成績

太田記念病院 ○伊島 正志, 栗原 英心, 川上 知孝
大竹 陽介

W4-09. 内視鏡的乳頭切除術後出血における内視鏡的マネジメント

東京医科大学 消化器内科学分野 ○本定 三季, 糸井 隆夫, 祖父尼 淳
辻 修二郎, 土屋 貴愛

W4-10. 膵炎予防を目的とした膵管ガイドワイヤー留置下内視鏡的乳頭切除術の検討

埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 ○谷坂 優樹, 良沢 昭銘, 岩野 博俊
田場久美子, 原田 舞子

W4-11. Inside pancreatic stenting papillectomyによる確実な膵管ステント留置

亀田総合病院 消化器内科 ○小林 正佳, 中路 聡, 平田 信人
白鳥 俊康

W4-12. 当院における超音波内視鏡下胆道ドレナージ術の経験

横浜市立大学附属病院 肝胆膵消化器病学 ○岩崎 暁人, 佐藤 高光, 細野 邦広
中島 淳, 窪田 賢輔

W4-13. EUS下胆管十二指腸吻合(EUS-CDS)における当院での工夫

北里大学病院 消化器内科 ○金子 亨, 木田 光広, 今泉 弘

トピックスレクチャー 1 6/11 (土) 第 1 会場 11:30~12:00

司会 東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科 猿田 雅之

「カプセル内視鏡の進歩」

東京医科歯科大学 長寿・健康人生推進センター/消化器内科 荒木 昭博

共催 コヴィディエンジャパン株式会社

トピックスレクチャー 2 6/11 (土) 第 1 会場 15:20~15:50

司会 北里大学医学部新世紀医療開発センター先端医療領域開発部門 低侵襲光学治療学
田邊 聡

「消化管ステントの進歩」

東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学 伊佐山浩通

ランチョンセミナー 1 6/11 (土) 第 1 会場 12:10~13:10

司会 東海大学医学部内科学系 消化器内科学 峯 徹哉

「逆流性食道炎の病態とボノプラザンの位置付け」

演者 群馬大学医学部附属病院 光学医療診療部 草野 元康

「*H.pylori* 除菌治療の新たな幕開け」

演者 順天堂大学医学部附属静岡病院 消化器内科 永原 章仁

共催 武田薬品工業株式会社

ランチョンセミナー 2 6/11 (土) 第 2 会場 12:10~13:10

司会 杏林大学医学部 第三内科学 久松 理一

「講演1：潰瘍性大腸炎に対するアダリムマブの使用経験」

演者 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 消化器内科 松井 啓

「講演2：クローン病におけるアダリムマブの治療戦略 ～導入のタイミングと長期マネジメントについて～」

演者 東京山手メディカルセンター 炎症性腸疾患内科 酒匂美奈子

共催 エーザイ株式会社/EAファーマ株式会社/アッヴィ合同会社

ランチョンセミナー3 6/11 (土) 第3会場 12:10~13:10

司会 あそか病院

熊谷 一秀

「胃癌化学療法の実況と展望」

演者 国立がん研究センター中央病院 消化管内科

岩佐 悟

共催 大鵬薬品工業株式会社

ランチョンセミナー4 6/11 (土) 第4会場 12:10~13:10

司会 日本大学医学部内科学系消化器肝臓内科学分野 後藤田卓志

「消化管術後胆膵疾患の最新内視鏡治療」

演者 東京医科大学病院 消化器内科

糸井 隆夫

共催 カイゲンファーマ株式会社

ランチョンセミナー5 6/12 (日) 第1会場 12:10~13:10

司会 杏林大学医学部 第三内科学教室

高橋 信一

「胃がん内視鏡検診におけるIEEの有用性」

演者 一宮西病院 消化器内科

森 昭裕

共催 富士フィルムメディカル株式会社

ランチョンセミナー6 6/12 (日) 第2会場 12:10~13:10

司会 埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 屋嘉比康治

「Session1：難治性GERDに対する診療ストラテジー」

演者 国立国際医療研究センター病院 消化器内科 秋山 純一

「Session2：NSAIDs, LDA起因性消化管障害の予防」

演者 筑波大学附属病院 光学医療診療部 溝上 裕士

共催 アストラゼネカ株式会社／第一三共株式会社

ランチョンセミナー7 6/12 (日) 症例検討セッション会場 12:10~13:10

司会 公立昭和病院 院長 上西 紀夫

「胃がん化学療法ABC」

演者 慶應義塾大学病院 腫瘍センター 浜本 康夫

共催 日本イーライリリー株式会社

サテライトセミナー 6/11 (土) 第 1 会場 18:30~20:00

「動画で学ぶスクリーニング —私の検査法—
～精度向上のための工夫～」

司会 がん研究会有明病院 上部消化管内科 山本 頼正
川崎市立井田病院 内視鏡センター 大森 泰

咽頭・食道における私のスクリーニング

演者 東京慈恵会医科大学 内視鏡科 土橋 昭

胃における私のスクリーニング～通常スコープを用いて～

演者 東京大学医学部附属病院 検診部 新美 恵子

胃における私のスクリーニング～拡大スコープを用いて～

演者 公益財団法人早期胃癌検診協会 山崎 琢士

共催 オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

症例検討セッション 6/12 (日) 症例検討セッション会場 9:00~10:30

司会 東邦大学医学部大橋病院 消化器内科 前谷 容
 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内科 良沢 昭銘

「膵・胆道」

症例提示者

EUS-FNA症例 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内視鏡科 谷坂 優樹
 Interventional EUS症例 昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門 北村 勝哉

ディスカッサー

帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科 馬淵 正敏
 東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 斎藤 倫寛

コメンテーター

東京医科大学 消化器内科 土屋 貴愛
 東京女子医科大学 消化器内科 高山 敬子

病理コメンテーター

東京医科大学 人体病理学分野 山口 浩

ミニレクチャー「EUS-FNAを安全かつ確実に行うためのコツ（標準的描出法も含めて）」

東京医科大学 消化器内科 土屋 貴愛

症例検討セッション 6/12 (日) 症例検討セッション会場 10:30~12:00

司会 日本大学医学部 内科学系消化器肝臓内科学分野 後藤田卓志
 がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科 藤原 純子

「食道・胃」

症例提示者

東京都がん検診センター 消化器内科 清水 孝悦
 埼玉県立がんセンター 消化器内科 都宮 美華

ミニレクチャー

東京都がん検診センター 消化器内科 山里 哲郎

病理コメンテーター

横浜市立大学医学部 病態病理学 立石 陽子

読影者

国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 阿部清一郎
 慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科 中村理恵子

症例検討セッション 6/12 (日) 症例検討セッション会場 13:30~15:00

司会 NTT東日本関東病院 消化器内科 大圃 研
自治医科大学 消化器内科 矢野 智則

「十二指腸・小腸」

ミニレクチャー 日本医科大学 消化器内科学 三井 啓吾
コメンテーター 東京医科歯科大学 光学医療診療部 大塚 和朗
病理コメンテーター 獨協医科大学越谷病院 病理診断科 伴 慎一
症例提示者 東京大学 消化器内科 山田 篤生
杏林大学医学部付属病院 消化器内科 林田 真理
読影者 東京女子医科大学 消化器内科 大森 鉄平
昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 小形 典之

症例検討セッション 6/12 (日) 症例検討セッション会場 15:00~16:30

司会 東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科 猿田 雅之
国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 池松 弘朗

「大腸」

ミニレクチャー 国立研究開発法人国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 斎藤 豊
症例提示者 国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科 今城 眞臣
順天堂大学医学部 消化器内科学講座 立之 英明
コメンテーター 昭和大学横浜市北部病院 消化器センター 三澤 将史
病理コメンテーター 獨協医科大学医学部 病理診断学講座 山岸 秀嗣

「大腸・炎症」

症例提示者 北里大学北里研究所病院 IBDセンター 小林 拓
コメンテーター 千葉大学医学部附属病院 消化器内科 中川 倫夫
大船中央病院 消化器・IBDセンター 吉田 篤史
東京女子医科大学 消化器内科 大森 鉄平
ミニレクチャー 東京医科歯科大学 消化器内科 IBDセンター 藤井 俊光

ハンズオントレーニングセッション

後援：オリンパスメディカルサイエンス販売株式会社

「胃 (ESD) コース」 6/11 (土) 第5会場 9:20~12:10

総合司会 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 消化器内科 菊池 大輔

インストラクター

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科	阿部清一郎
NTT東日本関東病院 消化器内科	野中 康一
東京慈恵会医科大学 内視鏡部	土橋 昭
虎の門病院 消化器内科	古畑 司

「胆膵EUS-FNAコース」 6/12 (日) 第5会場 9:00~12:00

総合司会 聖マリアンナ医科大学西部病院 消化器内科内視鏡部 松田 浩二

インストラクター

東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター 内視鏡部	加藤 正之
聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科	中原 一有
北里大学医学部 消化器内科学	今泉 弘
東京大学大学院医学系研究科 消化器内科学	中井 陽介

「大腸 (ESD) コース」 6/12 (日) 第5会場 13:30~16:30

総合司会 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 消化器内科 三谷 年史

インストラクター

東邦大学医療センター大森病院 消化器センター内科	大塚 隆文
慶應義塾大学病院 腫瘍センター	落合 康利
昭和大学藤が丘病院 消化器内科	黒木優一郎

演題番号 区 分 時 間 座 長 名

座 長 一 覧

～専修医セッション～ 6/11 (土) 第3会場

1～ 4	胃 1	9 : 30～10 : 10	渡辺 一弘
5～ 7	胃 2	10 : 10～10 : 40	香川 幸一
8～ 10	胆 道	10 : 40～11 : 10	本間 直
11～ 14	膵	11 : 10～11 : 50	土井 晋平
15～ 18	食 道	13 : 20～14 : 00	北條麻理子
19～ 22	大 腸 1	14 : 00～14 : 40	林 芳和
23～ 26	大 腸 2	14 : 40～15 : 20	有廣 誠二
27～ 29	大 腸 3	15 : 20～15 : 50	末谷 敬吾

～専修医セッション～ 6/11 (土) 第4会場

30～ 33	十二指腸・小腸 1	9 : 40～10 : 20	金山はるか
34～ 36	小 腸 2	10 : 20～10 : 50	川原 洋輔
37～ 39	小 腸 3	10 : 50～11 : 20	真下 由美

～研修医セッション～ 6/11 (土) 第4会場

40～ 42	小腸・大腸	11 : 20～11 : 50	中山千恵美
43～ 46	食道・胃	13 : 20～14 : 00	大野亜希子
47～ 49	十二指腸	14 : 00～14 : 30	尾城 啓輔
50～ 52	胆 道	14 : 30～15 : 00	原 精一
53～ 56	膵臓・その他	15 : 00～15 : 40	権 勉成

演題番号	区 分	時 間	座 長 名
------	-----	-----	-------

～一般演題～

6/12 (日) 第3会場

57～ 59	胃 1	9:20～ 9:50	青野 茂昭
60～ 62	胃 2	9:50～10:20	植木 信江
63～ 65	胃 3	10:20～10:50	石戸 謙次
66～ 68	胃 4	10:50～11:20	高林英日己
69～ 71	胃5・十二指腸1	11:20～11:50	佐藤 丈征
72～ 74	十二指腸2	13:30～14:00	長谷川直之
75～ 77	十二指腸3	14:00～14:30	益井 芳文
78～ 80	小 腸 1	14:30～15:00	角川 康夫
81～ 83	小 腸 2	15:00～15:30	山岡 稔

6/12 (日) 第4会場

84～ 86	大 腸 1	9:20～ 9:50	福田 勝之
87～ 89	大 腸 2	9:50～10:20	玉井 尚人
90～ 92	大 腸 3	10:20～10:50	上市 英雄
93～ 95	大 腸 4	10:50～11:20	内山 幹
96～ 98	食 道 1	11:20～11:50	由雄 敏之
99～102	食 道 2	13:30～14:10	松田 梨恵
103～105	胆 道 1	14:10～14:40	今村 綱男
106～109	胆道2・膵1	14:40～15:20	中河原浩史
110～113	膵 2	15:20～16:00	安岡 秀敏

評 価 者

千葉大学医学部附属病院 消化器内科	酒井 祐司
東邦大学医療センター大森病院 消化器内科	大塚 隆文

専修医セッション 6/11 (土) 第3会場

9:30~10:10 胃1 座長 国立国際医療研究センター病院 消化器内科 渡辺 一弘

1. *H. pylori* 陰性の胃MALTリンパ腫に対してESDを施行した一例

獨協医科大学 消化器内科¹⁾ ○田中 孝尚¹⁾, 吉竹 直人¹⁾, 紀 仁¹⁾
同 病理診断科²⁾ 金子 仁人¹⁾, 中野 正和¹⁾, 土田知恵子¹⁾
増山胃腸科クリニック³⁾ 土田 幸平¹⁾, 富永 圭一¹⁾, 笹井 貴子¹⁾
平石 秀幸¹⁾, 山岸 秀嗣²⁾, 今井 康雄²⁾
増山 仁徳³⁾

2. ESDを施行した胃憩室内胃癌の1例

町田市民病院 消化器内科 ○目黒 公輝, 和泉 元喜, 谷田恵美子
岩城 慶大, 加藤 由理, 鈴木 静香
山口 るり, 土谷 一泉, 河村 篤
益井 芳文, 白濱 圭吾, 金崎 章

3. ディスペプシア症状から胃不全麻痺を疑い最終診断に難渋した、幽門部胃癌の一例

佐野厚生総合病院 消化器内科 ○青木 優, 福原誠一郎, 伊倉 顕彦
白石 貴久, 上岡 直史, 上原 淳
寺元 研, 東澤 俊彦, 岡村 幸重

4. カンジタ胃潰瘍の一例

独立行政法人国立病院機構 災害医療センター ○木谷 幸博, 上條 孟, 鳥田 祐輔
林 昌武, 佐々木善浩, 上市 英雄

10:10~10:40 胃2 座長 横浜市立大学 肝胆膵消化器病科 香川 幸一

5. 12年間の経過を追えた胃底腺型胃癌に対して内視鏡切除を施行した1例

聖マリアンナ医科大学病院 消化器肝臓内科¹⁾ ○笠川 彰¹⁾, 佐藤 義典¹⁾, 藤野 節²⁾
埼玉医科大学国際医療センター 病理診断科²⁾ 鈴木 碧¹⁾, 小澤俊一郎¹⁾, 山下 真幸¹⁾
松尾 康正¹⁾, 山本 博幸¹⁾, 安田 宏¹⁾
伊東ふみお¹⁾

6. 肉眼的絨毛構造を呈する巨大な胃型胃癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術を施行した2例

国家公務員共済組合連合会虎の門病院 消化器内科 ○鈴木 悠悟, 野村 浩介, 鳥羽 崇仁
栗林 泰隆, 山田 晃弘, 古畑 司
山下 聡, 菊池 大輔, 小川 修
松井 啓, 三谷 年史, 飯塚 敏郎
布袋屋 修, 貝瀬 満

7. 内視鏡所見の除外診断から速やかに治療介入できた胃底腺型胃癌の一例

国立国際医療研究センター病院 消化器内科 ○島田 高幸, 横井 千寿, 岡原 昂輝
高崎 祐介, 木平 英里, 張 萌琳
守安 志織, 畑 昌宏, 城間 翔
久田 裕也, 川添 恵, 三島 沙織
大久保栄高, 関根 一智, 忌部 航
渡辺 一弘, 櫻井 俊之, 永田 尚義
小早川雅男, 秋山 純一

10 : 40~11 : 10 胆道 座長 昭和大学医学部内科学講座 消化器内科部門 本間 直

8. pig tail 型plastic stent留置後に総胆管穿通を生じた1例

群馬大学医学部附属病院 消化器・肝臓内科 ○増田 邦彦, 水出 雅文, 関谷 真志
岡野 祐大, 春日 健吾, 小林 剛
深井 泰守, 中山 哲雄, 富澤 琢
安岡 秀敏, 大山 達也, 堀口 昇男
山崎 勇一, 下山 康之, 佐藤 賢
柿崎 暁, 河村 修, 草野 元康

9. 到達困難な胆内結石症に対して経胃経肝の順行性排石術が有用であった胆管空腸吻合術後 Roux-en-Y法再建の1例

北里大学医学部 消化器内科 ○上原 一帆, 木田 光広, 山内 浩史
川口 佑輔, 宮田 英治, 長谷川力也
松本 高明, 金子 亨, 奥脇 興介
宮澤 志朗, 岩井 知久, 今泉 弘
小泉和二郎

10. Spyglass DSおよび電気水圧衝撃波結石破碎術で内視鏡的碎石が可能であった合流部結石の1例

墨東病院 ○南館 愛, 小林 克誠, 松岡 愛菜
野坂 崇仁, 池 真実, 木村 元
飯塚 泰弘, 間野 真也, 古本 洋平
佐崎なほ子, 堀内 亮郎, 忠願寺義通
藤木 和彦

11:10~11:50 膳 座長 帝京大学医学部附属溝口病院 消化器内科 土井 晋平

11. EUS-FNAで診断し得た肝細胞癌胃壁浸潤の1例

獨協医科大学越谷病院 消化器内科 ○須藤 梨音, 北濱 彰博, 小堀 郁博
行徳 芳則, 大川 修, 北川 智之
中元 明裕, 齋藤 浩紀, 片山 裕視
玉野 正也

12. 繰り返す肝細胞癌胃直接浸潤による出血に対して最終的に止血しえた一例

三井記念病院 ○早田 有希, 田川 一海, 戸田 信夫
関 道治, 大木 隆正, 小島健太郎
伊藤 大策, 唐澤 祐輝, 前島 秀哉
川村 聡, 船戸 和義, 黒崎 滋之

13. 悪性リンパ腫による閉塞性黄疸に対する長期のプラスチックステント留置により胆管結石を来した一例

水戸済生会総合病院 消化器内科¹⁾ ○金野 直言¹⁾, 宗像 紅里¹⁾, 飯野陽太郎¹⁾
水戸協同病院²⁾ 叶川 直哉¹⁾, 大川原 健¹⁾, 渡辺 孝治¹⁾
柏村 浩¹⁾, 鹿志村純也²⁾, 仁平 武¹⁾

14. 当院における縦隔病変に対するEUS-FNA10例の検討

東京都健康長寿医療センター 消化器内科¹⁾ ○藤井 悠子¹⁾, 西村 誠²⁾, 細矢さやか¹⁾
同 内視鏡科²⁾ 剛崎 有加¹⁾, 松岡 順子¹⁾, 松川 美保²⁾
中嶋研一郎¹⁾, 潮 靖子¹⁾, 佐々木美奈¹⁾
上垣佐登子¹⁾

評 価 者

昭和大学藤が丘病院 消化器内科
慶應義塾大学医学部 腫瘍センター

黒木優一郎
落合 康利

専修医セッション 6/11 (土) 第3会場

13:20~14:00 食道 座長 順天堂大学医学部附属順天堂医院 消化器内科 北條麻理子

15. 診断に苦慮した食道癌の1例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科¹⁾ ○ 瀨之上和弘¹⁾, 大塚 隆文¹⁾, 團 宣博¹⁾
同 消化器外科²⁾ 馬越 智子¹⁾, 乾山 光子¹⁾, 小野 真史¹⁾
同 病理診断科³⁾ 木村 隆輔¹⁾, 五十嵐良典¹⁾, 住野 泰清¹⁾
島田 英明²⁾, 土方 一範³⁾, 根元 哲生³⁾
澁谷 和俊³⁾

16. 皮疹に対する抗アレルギー薬中断後に発症した好酸球性食道炎の一例

東芝病院 消化器内科¹⁾ ○ 石井 鈴人¹⁾, 田代 淳¹⁾, 花岡 友梨¹⁾
同 病理科²⁾ 福本 剛¹⁾, 山下 綾¹⁾, 山崎 允宏¹⁾
中山千恵美¹⁾, 毛利 大¹⁾, 新野 徹¹⁾
手島 一陽¹⁾, 三輪 純¹⁾, 新井 雅裕¹⁾
三浦 泰朗²⁾

17. 粘膜下埋没した食道異物を内視鏡的に摘出しえた一例

杏林大学医学部 消化器一般外科 ○ 中山 快貴, 阿部 展次, 大木亜津子
竹内 弘久, 長尾 玄, 森 俊幸
正木 忠彦, 鮫島 由友, 渡邊 佳子
浮山 越史, 杉山 政則

18. 食道狭窄と胃潰瘍穿孔をきたしたStevens-Johnson症候群の一例

横浜市立市民病院 消化器内科 ○ 新見 真央, 小池 祐司, 辻野誠太郎
今村 論, 角田 裕也, 伊藤 剛
長久保秀一, 諸星 雄一, 藤田由里子
小松 弘一

14 : 00~14 : 40 大腸 1 座長 自治医科大学内科学講座 消化器内科学部門 林 芳和

19. ESDでの一括切除後、局所再発を繰り返した上行結腸粘膜内癌の1例

国立国際医療研究センター 消化器内科¹⁾ ○守安 志織¹⁾, 渡辺 一弘¹⁾, 島田 高幸¹⁾
同 病理診断科²⁾ 木平 英里¹⁾, 城間 翔¹⁾, 張 萌琳¹⁾
久田 裕也¹⁾, 畑 昌宏¹⁾, 櫻井 恵¹⁾
三島 沙織¹⁾, 関根 一智¹⁾, 大久保栄高¹⁾
忌部 航¹⁾, 櫻井 俊之¹⁾, 永田 尚義¹⁾
横井 千寿¹⁾, 小早川雅男¹⁾, 柳瀬 幹雄¹⁾
猪狩 亨²⁾, 秋山 純一¹⁾

20. Colitic cancerに対して大腸ESDを施行した一例

平塚市民病院¹⁾ ○友成 悠邦¹⁾, 有本 純³⁾, 冬木 晶子³⁾
大森赤十字病院²⁾ 大久保秀則³⁾, 日暮 琢磨³⁾, 千葉 秀幸²⁾
横浜市立大学附属病院³⁾ 野中 敬³⁾, 坂口 隆¹⁾, 厚川 和裕¹⁾
中島 淳³⁾

21. 直腸を占拠する巨大な絨毛腺腫をESDにて切除した2症例の検討

虎の門病院 消化器内科 ○落合 頼業, 三谷 年史, 田中 匡実
野村 浩介, 栗林 泰隆, 鳥羽 崇仁
山田 晃弘, 古畑 司, 山下 聡
菊池 大輔, 松井 啓, 小川 修
飯塚 敏郎, 布袋屋 修, 貝瀬 満

22. 大腸粘膜下層剥離術にて根治切除した直腸神経内分泌腫瘍 (NET) の1例

北里大学病院 消化器内科¹⁾ ○川野 壽宙¹⁾, 佐田 美和¹⁾, 川岸 加奈¹⁾
同 病理²⁾ 大岡 正平¹⁾, 横山 薫¹⁾, 小林 清典¹⁾
小泉和二郎¹⁾, 将 世旭²⁾

14 : 40~15 : 20 大腸 2 座長 東京慈恵会医科大学 消化器・肝臓内科 有廣 誠二

23. S状結腸海綿状血管腫の一例

がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科¹⁾ ○大和 彩乃¹⁾, 小泉 理美¹⁾, 田畑 拓久²⁾
同 内視鏡科²⁾ 桑田 剛¹⁾, 松本 寛³⁾, 細井 敦子⁴⁾
同 外科³⁾ 堀口慎一郎⁴⁾, 比島 恒和⁴⁾, 小泉 浩一¹⁾
同 病理科⁴⁾

24. 顆粒球吸着療法が奏効した壊疽性膿皮症合併潰瘍性大腸炎の一例

東芝病院 消化器内科¹⁾ ○山下 綾¹⁾, 中山千恵美¹⁾, 三輪 純¹⁾
 同 病理部²⁾ 福本 剛¹⁾, 花岡 友梨¹⁾, 石井 鈴人¹⁾
 山崎 允宏¹⁾, 新野 徹¹⁾, 毛利 大¹⁾
 田代 淳¹⁾, 手島 一陽¹⁾, 三浦 泰朗²⁾
 新井 雅裕¹⁾

25. 中年男性に発症した小腸大腸型Crohn病の1例

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター¹⁾ ○西川 洋平¹⁾, 浦上 尚之¹⁾, 小城原 傑¹⁾
 あそか病院²⁾ 阿曾沼邦央¹⁾, 松尾 海¹⁾, 保母 貴宏¹⁾
 有馬 秀英¹⁾, 横山 登¹⁾, 松川 正明²⁾
 井上 晴洋¹⁾

26. 妊娠中に発症し、増大傾向を示した肛門線維上皮性ポリープの一例

横浜労災病院 消化器内科¹⁾ ○小林 貴¹⁾, 関野 雄典¹⁾, 鈴木 雅人¹⁾
 同 内視鏡部²⁾ 高柳 卓矢¹⁾, 立川 準¹⁾, 永嶋 裕樹¹⁾
 野上 麻子¹⁾, 石井 研¹⁾, 佐藤 晋二¹⁾
 廣谷あかね¹⁾, 梅村 隆輔²⁾, 高野 幸司¹⁾
 金沢 憲由²⁾, 川名 憲一²⁾, 永瀬 肇¹⁾

15 : 20~15 : 50 大腸3 座長 川崎市立多摩病院 消化器・肝臓内科 末谷 敬吾

27. 上行結腸の全周性狭窄を伴い診断に難渋した腸結核の一例

東芝病院 消化器内科¹⁾ ○花岡 友梨¹⁾, 三輪 純¹⁾, 石井 鈴人¹⁾
 同 病理科²⁾ 福本 剛¹⁾, 山下 綾¹⁾, 山崎 允宏¹⁾
 中山千恵美¹⁾, 新野 徹¹⁾, 毛利 大¹⁾
 田代 淳¹⁾, 手島 一陽¹⁾, 三浦 泰朗²⁾
 新井 雅裕¹⁾

28. 大腸内視鏡検査で術前に診断し得た原発性虫垂癌の1例

日本医科大学医学部 消化器外科¹⁾ ○入江 利幸¹⁾, 進士 誠一¹⁾, 山村 進²⁾
 山村クリニック²⁾ 菅 隼人¹⁾, 山田 岳史¹⁾, 小泉 岐博¹⁾
 横山 康行¹⁾, 高橋 吾郎¹⁾, 岩井 拓磨¹⁾
 太田恵一郎¹⁾, 内田 英二¹⁾

29. 直腸SM浸潤癌の治療を契機に診断されたCronkhite-Canada症候群の一例

東京通信病院 消化器内科¹⁾ ○新井 絢也¹⁾, 関川憲一郎¹⁾, 古谷 建悟¹⁾
 同 内視鏡センター²⁾ 北村和貴子¹⁾, 加藤 知爾¹⁾, 大久保政雄¹⁾
 同 外科³⁾ 小林 克也¹⁾, 光井 洋¹⁾, 橋本 直明¹⁾
 同 病理科⁴⁾ 山口 肇²⁾, 村田祐二郎³⁾, 寺島 裕夫³⁾
 岸田由起子⁴⁾, 田村 浩一⁴⁾

評 価 者

がん研究会 有明病院 消化器内科 平澤 俊明
東京医科大学八王子医療センター 消化器内科 福澤 誠克

専修医セッション 6/11 (土) 第4会場

9:40~10:20 十二指腸・小腸1 座長 東京慈恵会医科大学附属第三病院 内視鏡部 金山はるか

30. 十二指腸乳頭部腺腫に対し内視鏡的乳頭切除術を施行後、胆管狭窄を来し胆管炎を合併した1例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科¹⁾ ○松野 高久¹⁾, 岡野 直樹¹⁾, 吉本 憲介¹⁾
同 病理診断科²⁾ 岩崎 将¹⁾, 宅間 健介¹⁾, 原 精一¹⁾
五十嵐良典¹⁾, 住野 泰清¹⁾, 土方 一範¹⁾
渋谷 和俊²⁾

31. 十二指腸下行脚の憩室内再発性潰瘍出血と結石を伴う狭窄を認め、結石除去により軽快した一例

日立製作所日立総合病院 消化器内科¹⁾ ○山口 雄司¹⁾, 綿引 隆久¹⁾, 越智 正憲¹⁾
筑波大学附属病院 日立社会連携教育研究センター²⁾ 松井 真希¹⁾, 清宮 崇博¹⁾, 佐々木翔一¹⁾
小野 公平¹⁾, 大河原 悠¹⁾, 大河原 敦¹⁾
柿木 信重¹⁾, 鴨志田敏郎¹⁾, 平井 信二¹⁾
岡 裕爾¹⁾, 谷中 昭典²⁾

32. 魚骨の小腸穿通による限局性腹膜炎に対しダブルバルーン小腸鏡を用いて内視鏡的に治療しえた症例

虎の門病院 消化器内科¹⁾ ○尾関雄一郎¹⁾, 松井 啓¹⁾, 小川 修¹⁾
平塚胃腸病院²⁾ 三輪 亘²⁾, 藤本 武利²⁾, 野村 浩介¹⁾
栗林 泰隆¹⁾, 鳥羽 崇仁¹⁾, 山田 晃弘¹⁾
古畑 司¹⁾, 山下 聡¹⁾, 菊池 大輔¹⁾
三谷 年史¹⁾, 飯塚 敏郎¹⁾, 布袋屋 修¹⁾
貝瀬 満¹⁾

33. バルーン内視鏡で摘出し得た小腸異物の1例

東京歯科大学市川総合病院 消化器内科 ○下寄啓太郎, 岸川 浩, 荒畑 恭子
伊藤 麻子, 財部紗基子, 木村佳代子
貝田 将郷, 西田 次郎

10:20~10:50 小腸2 座長 東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 内視鏡部 川原 洋輔

34. 上腸間膜動脈症候群を疑う画像所見を呈した空腸癌の一例

水戸済生会総合病院 消化器内科 ○宗像 紅里, 金野 直言, 飯野陽太郎
叶川 直哉, 大川原 健, 渡辺 孝治
柏村 浩, 鹿志村純也, 仁平 武

35. Henoch-Schoenlein紫斑病における内視鏡所見の検討

虎の門病院 消化器内科 ○中村 康宏, 栗林 泰隆, 野村 浩介
山田 晃弘, 山下 聡, 古畑 司
小川 修, 菊池 大輔, 松井 啓
三谷 年史, 飯塚 敏朗, 布袋屋 修
貝瀬 満

36. 貧血を契機に診断された非特異性多発性小腸潰瘍症の1例

埼玉医科大学 総合診療内科¹⁾ ○青柳龍太郎¹⁾, 今枝 博之^{1, 2)}, 山岡 稔¹⁾
同 消化管内科²⁾ 芦谷 啓吾¹⁾, 大庫 秀樹^{1, 2)}, 梅野 淳嗣³⁾
九州大学 病態機能内科学³⁾ 久松 理一⁴⁾, 細江 直樹⁵⁾, 山田 健人⁶⁾
杏林大学 第3内科⁴⁾ 宮川 義隆¹⁾, 橋本 正良¹⁾, 山本 啓二¹⁾
慶應義塾大学 内視鏡センター⁵⁾ 中元 秀友¹⁾, 日比 紀文⁷⁾, 松本 主之⁸⁾
埼玉医科大学 病理学⁶⁾
北里大学北里研究所病院 炎症性腸疾患先進治療センター⁷⁾
岩手医科大学 消化器内科⁸⁾

10:50~11:20 小腸3 座長 埼玉医科大学国際医療センター 消化器内視鏡科 真下 由美

37. 傍乳頭憩室内結石の小腸への落下によるイレウスを来し外科的治療を行った一例

公立昭和病院 消化器内科¹⁾ ○大野 一将¹⁾, 細川 貴範¹⁾, 野内 俊彦¹⁾
同 内視鏡科²⁾ 武田 雄一²⁾, 川口 淳³⁾, 小島 茂¹⁾
同 予防・健診センター³⁾ 小野 圭一¹⁾, 浦牛原幸治¹⁾, 山地 統¹⁾
同 消化器外科⁴⁾ 矢内 真人¹⁾, 箕輪慎太郎¹⁾, 田村 皓子¹⁾
田代 祥博¹⁾, 上西 紀夫⁴⁾

38. 大動脈瘤の物理的圧排により形成された小腸潰瘍に対してステントグラフト挿入術が奏効した一例

町田市民病院 ○岩城 慶大, 和泉 元喜, 目黒 公輝
山口 るり, 加藤 由理, 廣瀬 雄紀
鈴木 静香, 土谷 一泉, 河村 篤
谷田恵美子, 益井 芳文, 金崎 章

39. 悪性小腸狭窄に対して小腸ステントを挿入した一例

独立行政法人国立病院機構災害医療センター 消化器科 ○上條 孟, 佐々木善浩, 木谷 幸博
島田 祐輔, 林 昌武, 大野 志乃
上市 英雄

評 価 者

昭和大学医学部内科学講座 消化器内科学部門	北村 勝哉
東京大学医学部附属病院 消化器内科	辻 陽介

研修医セッション 6/11 (土) 第4会場

11:20~11:50 小腸・大腸 座長 東芝病院 消化器内科 中山千恵美

40. 小腸内視鏡による観察を行った小腸粘膜内癌を有した里吉病の1例

東京医科歯科大学 消化器内科¹⁾ ○松川 直樹¹⁾, 武井ゆりあ¹⁾, 大塚 和朗²⁾
 同 光学医療診療部²⁾ 新宅 洋³⁾, 伊藤 崇³⁾, 明石 巧³⁾
 東京医科歯科大学医学部附属病院 病理部³⁾ 三浦 夏希⁴⁾, 堀家 英之⁴⁾, 並木 伸⁴⁾
 東京都立多摩総合医療センター 消化器内科⁴⁾ 竹中 健人¹⁾, 村川美也子¹⁾, 藤井 俊光¹⁾
 井津井康浩¹⁾, 大島 茂¹⁾, 松岡 克善¹⁾
 中川 美奈¹⁾, 岡本 隆一¹⁾, 柿沼 晴¹⁾
 永石 宇司¹⁾, 渡辺 守¹⁾

41. 詳細なカプセル内視鏡読影が診断に有用であった濾胞性リンパ腫の一例

横浜市立大学 肝胆膵消化器病学教室¹⁾ ○浅岡 美保¹⁾, 遠藤 宏樹¹⁾, 長谷川 翔¹⁾
 横浜市立大学附属病院 外科治療学²⁾ 冬木 晶子¹⁾, 梅沢翔太郎¹⁾, 内山 詩織¹⁾
 大久保秀則¹⁾, 日暮 琢磨¹⁾, 野中 敬¹⁾
 山田 貴允²⁾, 林 慧²⁾, 利野 靖²⁾
 中島 淳¹⁾

42. 虚血性大腸炎を契機に診断された腸結核の一例

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター ○小松 奈々, 浦上 尚之, 西川 洋平
 小城原 傑, 阿曾沼邦央, 松尾 海
 保母 貴宏, 有馬 秀英, 横山 登
 井上 晴洋

13:20~14:00 食道・胃 座長 杏林大学医学部 第三内科学教室 大野亜希子

43. 食道全周ESD施行後に狭窄予防としてステロイド局注を施行した1例

東京都健康長寿医療センター 消化器内科¹⁾ ○森下 良志¹⁾, 剛崎 有加¹⁾, 西村 誠²⁾
 同 内視鏡科²⁾ 藤井 悠子¹⁾, 細矢さやか¹⁾, 松岡 順子¹⁾
 松川 美保²⁾, 中嶋研一朗¹⁾, 潮 靖子¹⁾
 佐々木美奈¹⁾, 上垣佐登子¹⁾

44. 長期間経過観察後に内視鏡的切除を行った胃底腺型胃癌の一例

虎の門病院 消化器内科 ○小笠原暢彦, 鳥羽 崇仁, 野村 浩介
栗林 泰隆, 山田 晃弘, 山下 聡
古畑 司, 小川 修, 松井 啓
菊池 大輔, 三谷 年史, 飯塚 敏郎
布袋屋 修, 貝瀬 満

45. 特異な形態を呈し、出血源となった胃神経鞘腫の一例

東海大学医学部付属病院 消化器内科¹⁾ ○杠 総一郎¹⁾, 木嶋麻衣子¹⁾, 茂木英里香¹⁾
同 一般外科²⁾ 中江 浩彦¹⁾, 今井 仁¹⁾, 中原 史雄¹⁾
同 病理診断科³⁾ 澤本 佳奈¹⁾, 築根 陽子¹⁾, 内田 哲史¹⁾
五十嵐宗喜¹⁾, 小池 潤¹⁾, 鈴木 孝良¹⁾
峯 徹哉¹⁾, 鍋島 一仁²⁾, 熊木 伸枝³⁾

46. 胃全摘術で確定診断に至った胃癌合併Cronkhite-Canada症候群の一例

東京慈恵会医科大学附属柏病院 消化器・肝臓内科 ○西江 亮祐, 高見信一郎, 金井 友哉
小林 寛子, 伊藤 善翔, 斉藤 恵介
松本 喜弘, 小田原俊一, 湯川 豊一
梶原 幹生, 内山 幹, 小井戸薫雄
大草 敏史

14 : 00~14 : 30 十二指腸 座長 慶應義塾大学医学部附属病院 内視鏡センター 尾城 啓輔

47. 内視鏡的に止血し得た十二指腸憩室内に生じた出血性潰瘍の2例

町田市民病院 消化器内科 ○木村 峻輔, 土谷 一泉, 岩城 慶大
目黒 公輝, 加藤 由理, 鈴木 静香
廣瀬 雄紀, 山口 るり, 河村 篤
谷田恵美子, 益井 芳文, 吉澤 海
阿部 剛, 金崎 章, 和泉 元喜

48. 出血・増大傾向を呈した亜有茎性Brunner腺過形成の1例

防衛医科大学校病院 内科学2講座¹⁾ ○辻 博晶¹⁾, 西井 慎¹⁾, 久保 博美³⁾
同 光学診療部²⁾ 溝口 明範¹⁾, 寺田 尚人¹⁾, 杉原 奈央¹⁾
同 外科学1講座³⁾ 塙 芳典¹⁾, 和田 晃典¹⁾, 古橋 廣崇¹⁾
同 病理学講座⁴⁾ 高城 健¹⁾, 丸田 紘史¹⁾, 渡辺知佳子¹⁾
高本 俊介²⁾, 辻本 広紀³⁾, 島崎 英幸⁴⁾
穂苅 量太¹⁾, 永尾 重昭²⁾, 長谷 和生³⁾
三浦総一郎¹⁾

49. 出血性十二指腸潰瘍を合併した餅イレウスの一例

相模原協同病院 初期臨床研修医¹⁾ ○會澤 真緒¹⁾, 吉澤奈津子²⁾, 和田 尚久²⁾
 同 消化器病センター内科²⁾ 三島 孝仁²⁾, 迎 美幸²⁾, 石黒 康浩²⁾
 村田 東²⁾, 中目 哲平²⁾, 荒木 正雄²⁾

14 : 30~15 : 00 胆道 座長 東邦大学医療センター大森病院 消化器センター内科 原 精一

50. 十二指腸乳頭部原発の神経内分泌癌の1例

国家公務員共済組合連合虎の門病院 消化器内科¹⁾ ○中川 諒¹⁾, 小泉 優子¹⁾, 田村 哲男¹⁾
 同 消化器外科²⁾ 小山里香子¹⁾, 橋本 雅司²⁾, 今村 綱男¹⁾

51. 再発性重症膵炎に対して内視鏡的嚢胞開窓術が奏功したcholedochocoeleの1例

川崎市立川崎病院 内科¹⁾ ○中屋 雅人¹⁾, 井上健太郎¹⁾, 三原 規奨²⁾
 同 外科²⁾ 市東 昌也²⁾, 有泉 健¹⁾, 高木 英恵¹⁾
 同 内視鏡センター³⁾ 玉井 博修¹⁾, 相浦 浩一³⁾

52. 急性膵炎後の炎症性胆管狭窄に対し内視鏡的胆管ステント留置術を施行した1例

川崎市立多摩病院 消化器・肝臓内科¹⁾ ○葵 恵理¹⁾, 末谷 敬吾¹⁾, 辻 顕介²⁾
 聖マリアンナ医科大学 消化器・肝臓内科²⁾ 近江 亮介²⁾, 佐藤 望¹⁾, 森田 亮²⁾
 路川 陽介²⁾, 平石 哲也¹⁾, 大石 嘉恭¹⁾
 石郷岡晋也¹⁾, 中原 一有²⁾, 奥瀬 千晃¹⁾
 鈴木 通博¹⁾, 伊東 文生²⁾

15 : 00~15 : 40 膵臓・その他 座長 東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 権 勉成

53. 内視鏡的総胆管結石切石後に発症した前上膵十二指腸動脈瘤破裂の1例

埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科 ○宮保嘉津真, 山本 龍一, 内田 党央
 石橋 朗, 須田健太郎, 荒井 亮士
 藤田 徹郎, 大塚 武史, 杉浦 香織
 細見英里子, 山口菜緒美, 林 健次郎
 青山 徹, 可児 和仁, 宮城 直也
 高林英日己, 加藤 真吾, 岡 政志
 名越 澄子, 屋嘉比康治

54. 潰瘍性大腸炎に合併した2型自己免疫性膵炎の1例

昭和大学横浜市北部病院 臨床研修センター¹⁾ ○瀬戸 詩織¹⁾, 工藤 進英²⁾, 三澤 将史²⁾
同 消化器センター²⁾ 渡部真裕子²⁾, 小川 正隆²⁾, 加賀 浩之²⁾
阿部 正洋²⁾, 趙 智成²⁾, 漆原 史彦²⁾
鈴木 謙一²⁾, 松平 真悟²⁾, 小形 典之²⁾
工藤 豊樹²⁾, 林 武雅²⁾, 若村 邦彦²⁾
久行 友和²⁾, 片桐 敦²⁾, 宮地 英行²⁾
馬場 俊之²⁾, 石田 文生²⁾

55. 検診を契機に発見されたBlue Rubber Bleb Nevus Syndromeの一例

慶應義塾大学 消化器内科¹⁾ ○岡田 健佑¹⁾, 吉田 康祐¹⁾, 金井 隆典¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 尾城 啓輔²⁾, 細江 直樹²⁾, 中里 圭宏²⁾
平田 賢郎²⁾, 宮永 亮一²⁾, 緒方 晴彦²⁾

56. 当院における上部消化管内視鏡的異物除去術の検討

板橋中央総合病院 消化器内科 ○矢木 雅之, 藤村 彰, 市川 武

一般演題 6/12 (日) 第3会場

9:20~9:50

胃1

座長 自衛隊中央病院 消化器内科

青野 茂昭

57. 上部消化管内視鏡検査中の送気にて胃穿孔をきたした1例

東邦大学大森病院 消化器内科 ○團 宣博, 五十嵐良典, 住野 泰清
大塚 隆文, 淵ノ上和弘, 吉本 憲介
松野 高久, 山本 慶郎, 小野 真史
小林康次郎

58. 胃瘻カテーテルのバンパー部遺残に対して経瘻孔的処置を併用し内視鏡的に回収した1例

横浜新緑総合病院 消化器センター外科¹⁾ ○大塚 亮¹⁾, 齊藤 修治¹⁾, 平山 亮一¹⁾
同 消化器センター内科²⁾ 高石 瞳¹⁾, 田内 優²⁾, 桑本 信綱²⁾
片岡 涼子²⁾, 福田慎一郎²⁾, 進藤 幸人²⁾

59. 小腸イレウスを引き起こした経皮内視鏡的胃瘻造設術による小腸誤穿刺の1例

国立がん研究センター東病院 消化管内視鏡科¹⁾ ○山本 陽一¹⁾, 門田 智裕¹⁾, 矢野 友規¹⁾
同 食道外科²⁾ 岡本 直樹¹⁾, 高島 健司¹⁾, 中村 弘¹⁾
本部 卓也¹⁾, 今城 眞臣¹⁾, 大瀬良省三¹⁾
森本 浩之¹⁾, 藤田 武郎²⁾, 大野 康寛¹⁾
池松 弘朗¹⁾, 大幸 宏幸²⁾, 金子 和弘¹⁾

9:50~10:20

胃2

座長 日本医科大学 消化器内科学

植木 信江

60. 胃ESD後に局所再発をきたした適応拡大治癒切除の一例

国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 ○小林 俊介, 野中 哲, 小田 一郎
阿部清一郎, 鈴木 晴久, 吉永 繁高
斉藤 豊

61. Ball valve syndromeを繰り返した多発胃癌の1例

総合磐城共立病院 消化器内科 ○草野 昌男, 駒沢 大輔, 伊藤 広通
土佐 正規, 宇野 要, 池田 智之
高橋 成一, 池谷 伸一, 中山 晴夫

62. 範囲診断が難しく長期経過観察後にESDにて治癒切除し得た胃粘膜内癌の一例

慶應義塾大学医学部 外科学教室 (一般・消化器外科)¹⁾ ○前田 祐助¹⁾, 中村理恵子¹⁾, 鳥海 史樹²⁾
済生会中央病院 消化器外科²⁾ 高橋 常浩¹⁾, 和田 則仁¹⁾, 川久保博文¹⁾
竹内 裕也¹⁾, 北川 雄光¹⁾

10:20~10:50 胃 3

座長 北里大学医学部 消化器内科 石戸 謙次

63. EUS-FNAにて診断した胃GISTの一例

独立行政法人国立病院機構下志津病院 消化器内科¹⁾ ○富澤 稔¹⁾, 篠崎 文信²⁾, 富居 一範³⁾
同 放射線科²⁾ 本吉 慶史⁴⁾, 杉山 隆夫⁵⁾, 山本 重則⁶⁾
千葉大学大学院 医学研究院 病態病理学³⁾ 岸本 充³⁾, 石毛 尚起⁷⁾
独立行政法人国立病院機構下志津病院 神経内科⁴⁾
同 リウマチ科⁵⁾
同 小児科⁶⁾
同 脳神経外科⁷⁾

64. 診断に難渋し、手術によって診断しえた、自壊した神経鞘腫の一例

国立病院機構災害医療センター 消化器内科¹⁾ ○佐々木善浩¹⁾, 外川菜々子¹⁾, 上條 孟¹⁾
同 消化器外科²⁾ 木谷 幸博¹⁾, 島田 祐輔¹⁾, 林 昌武¹⁾
同 臨床検査科³⁾ 大野 志乃¹⁾, 上市 英雄¹⁾, 森田 晃彦²⁾
国立病院機構東京病院 消化器内科⁴⁾ 若林 和彦²⁾, 伊藤 豊²⁾, 平野 和彦³⁾
川村 紀夫⁴⁾

65. 胃の多発潰瘍性病変を契機に診断されたメトトレキサート関連リンパ増殖性疾患の一例

筑波大学附属病院 消化器内科¹⁾ ○俣野 大介¹⁾, 奈良坂俊明²⁾, 山浦 正道¹⁾
同 光学医療診療部²⁾ 新里 悠輔¹⁾, 小松 義希¹⁾, 高木 薫子¹⁾
岩井健太郎¹⁾, 江南ちあき¹⁾, 金子 剛¹⁾
鈴木 英雄²⁾, 溝上 裕士²⁾, 兵頭一之介¹⁾

10:50~11:20

胃 4

座長 埼玉医科大学総合医療センター 消化器・肝臓内科

高林英日己

66. 吐血にて発症し腹腔鏡下手術で治療した胃inflammatory fibroid polypの1例

上福岡総合病院 外科¹⁾ ○松下 典正¹⁾, 伊藤 俊一¹⁾, 須藤 泰裕¹⁾
北里大学 病理学教室²⁾ 窪田 猛¹⁾, 笹川 剛¹⁾, 喜多村陽一¹⁾
三枝 信²⁾, 井上 達夫¹⁾

67. 当院におけるヘリコバクター・ピロリ除菌療法の現状

～ボノプラザンフマル酸塩による治療成績～

松島病院大腸肛門病センター 松島クリニック ○高橋 敬二, 西野 晴夫, 深野 雅彦
高 蓮浩, 矢原 青, 中島 光一
岡村 陽子, 白倉 立也, 野沢 博

68. 人間ドックの経鼻上部消化管内視鏡にて診断・治療が行われた胃アニサキス症の2例

慶應義塾大学医学部 外科¹⁾ ○和田 則仁^{1, 2)}, 長尾 二郎²⁾, 長尾さやか²⁾
小川町メディカルクリニック²⁾ 滝西あきら²⁾, 北川 雄光¹⁾

11:20~11:50 胃5・十二指腸1 座長 東京医科大学 消化器内科 佐藤 丈征

69. 早期胃がんと早期大腸がんの同時発見の契機となった健康診断の1例

三愛病院 消化器内科¹⁾ ○岩本美智子¹⁾, 済陽 義久²⁾, 君島 映²⁾
同 消化器外科²⁾ 篠原 寿彦²⁾

70. 十二指腸球部に脱出した超高齢者癌化胃過形成ポリープの1例

JCHO横浜中央病院 消化器肝臓内科¹⁾ ○三浦 隆生¹⁾, 宇野 昭毅²⁾, 有間 修平¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 藤井 徹郎¹⁾, 堤 菜津子¹⁾, 稲見真木子¹⁾
同 病理診断科³⁾ 小松まゆみ¹⁾, 藤川 博敏¹⁾, 桂 義久³⁾

71. 診断に苦慮した十二指腸胃上皮化生病変の一例

東京慈恵会医科大学 葛飾医療センター¹⁾ ○阿部 孝広¹⁾, 川原 洋輔¹⁾, 伊藤 周二¹⁾
東京慈恵会医科大学附属病院²⁾ 濱谷 茂治¹⁾, 河野 修三¹⁾, 一志 公夫¹⁾
加藤 正之¹⁾, 炭山 和毅²⁾

13:30~14:00 十二指腸2 座長 筑波大学医学医療系 消化器内科 長谷川直之

72. アルゴンプラズマ凝固法を行った放射線性十二指腸炎の1例

湘南藤沢徳洲会病院 消化器内科 ○森山 友章, 清水 実, 藤川 智章
長主 直子

73. 陽子線による放射線性十二指腸炎からの出血に対してアルゴンプラズマ凝固法(APC)が有用であった一例

筑波大学附属病院 消化器内科¹⁾ ○高木 薫子¹⁾, 長谷川直之¹⁾, 新里 悠輔¹⁾
同 光学医療診療部²⁾ 山浦 正道¹⁾, 小松 義希¹⁾, 俣野 大介¹⁾
岩井健太郎¹⁾, 江南ちあき¹⁾, 石毛 和紀¹⁾
福田 邦明¹⁾, 奈良坂俊明²⁾, 金子 剛¹⁾
安部井誠人¹⁾, 溝上 裕士²⁾, 兵頭一之介¹⁾

74. 十二指腸水平脚に発生した噴出性出血を伴う潰瘍の1例

上尾中央総合病院 消化器内科 ○近藤 春彦, 大館 幸太, 水野 敬宏
和久津亜紀子, 外處 真道, 山城 雄也
白井 告, 三科 友二, 三科 雅子
尾股 佑, 渡邊 東, 明石 雅博
笹本 貴広, 土屋 昭彦, 西川 稿
山中 正己

14 : 00~14 : 30 十二指腸 3

座長 町田市民病院 消化器内科 益井 芳文

75. 術前生検診断がlow grade adenomaであった8mm大の十二指腸粘膜下層浸潤癌の1例

東京慈恵会医科大学附属病院 内視鏡科¹⁾ ○原 裕子¹⁾, 郷田 憲一¹⁾, 土橋 昭¹⁾
同 消化管外科²⁾ 樺 俊介¹⁾, 小林 雅邦¹⁾, 炭山 和毅¹⁾
同 病理科³⁾ 高野 裕太²⁾, 藤崎 宗春²⁾, 渡部 篤史²⁾
志田 敦男²⁾, 三森 教雄²⁾, 三石 雄大³⁾
廣岡 信一³⁾, 池上 雅博³⁾

76. 6年9ヶ月間を経て診断に至った十二指腸下行脚濾胞性リンパ腫の一例

東芝病院 消化器内科¹⁾ ○山崎 允宏¹⁾, 田代 淳¹⁾, 石井 鈴人¹⁾
同 血液内科²⁾ 花岡 友梨¹⁾, 福本 剛¹⁾, 山下 綾¹⁾
同 病理科³⁾ 中山千恵美¹⁾, 新野 徹¹⁾, 毛利 大¹⁾
手島 一陽¹⁾, 三輪 純¹⁾, 鈴木 謙²⁾
三浦 泰朗³⁾, 新井 雅裕¹⁾

77. 十二指腸乳頭部癌に対し内視鏡的切除を施行後、自然経過にて長期生存を認めた1症例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科¹⁾ ○榎本 有里¹⁾, 岡野 直樹¹⁾, 五十嵐良典¹⁾
同 病院病理²⁾ 中野 茂¹⁾, 菊池 由宣¹⁾, 三村 亨彦¹⁾
伊藤 謙¹⁾, 山本 慶郎¹⁾, 吉本 憲介¹⁾
根本 哲生²⁾, 渋谷 和俊²⁾, 住野 泰清¹⁾

14 : 30~15 : 00 小腸 1

座長 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 角川 康夫

78. 保存的加療を行った非閉塞性腸管虚血症に対しカプセル内視鏡検査を行い小腸虚血後の変化を観察できた一例

自治医科大学内科学講座 消化器内科学部門 ○山口 将太, 坂本 博次, 宮原 晶子
林 芳和, 永山 学, 矢野 智則
砂田圭二郎, 山本 博徳

79. 技術改良による小腸カプセル内視鏡の診断能力の進化

横浜市立大学医学部 肝胆膵消化器病学 ○加藤 孝征, 遠藤 宏樹, 大久保秀則
日暮 琢磨, 野中 敬, 中島 淳

80. 診断に苦慮した小腸 MALTOMA の一例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 ○福士 剛蔵, 中野 茂, 松野 高久
新井 典岳, 廣瀬 元彦, 佐藤 真司
五十嵐良典, 住野 泰清

15:00~15:30 小腸2

座長 埼玉医科大学病院 総合診療内科 山岡 稔

81. 繰り返す小腸憩室出血に対し下部消化管内視鏡にて止血処置を行った1例

国立病院高崎総合医療センター 消化器病センター ○椎名 啓介, 工藤 智洋, 植原 大介
綿貫 雄太, 吉田はるか, 上原 早苗
宮前 直美, 星野 崇, 長沼 篤
猿谷 真也, 石原 弘

82. 回腸憩室出血に対して通常下部内視鏡で止血術を施行した1例

秩父市立病院 内科¹⁾ ○葛西 豊高^{1, 3)}, 勅使河原正敏¹⁾, 中原 守康¹⁾
同 外科²⁾ 今井 崇紀¹⁾, 高山 裕司¹⁾, 高山 千幸¹⁾
深谷赤十字病院 消化器科³⁾ 神山 英範²⁾, 高田 理²⁾, 小林 恵子²⁾
川辺 晃一³⁾, 宮原 庸介³⁾, 福田 裕昭³⁾
江藤 宏幸³⁾

83. 胃癌術後再発による空腸狭窄に対して内視鏡的ステント留置が有効であった2例

横浜南共済病院 消化器内科 ○小林 楨, 岡 裕之, 岡崎 博
洲崎 文男, 金子 卓

一般演題 6/12 (日) 第 4 会場

9:20~9:50 大腸 1 座長 聖路加国際病院 消化器内科 福田 勝之

84. 肺非結核性抗酸菌症治療薬投与後に発症した薬剤性腸炎との鑑別に苦慮した潰瘍性大腸炎の 1 例

独立行政法人宇都宮病院 消化器内科¹⁾ ○前田 光徳^{1, 4)}, 西福 康之¹⁾, 菅谷 洋子¹⁾
同 外科²⁾ 柴崎 雄太²⁾, 滝田 純子²⁾, 勝又 大輔²⁾
獨協医科大学 医療情報センター³⁾ 増田 典弘²⁾, 芳賀 紀裕²⁾, 中村 哲也³⁾
同 消化器内科⁴⁾ 平石 秀幸⁴⁾

85. 潰瘍性大腸炎術後吻合部の瘻孔に対しインフリキシマブが著効した一例

慶應義塾大学医学部 消化器内科¹⁾ ○大野 恵子¹⁾, 長沼 誠¹⁾, 新井 万里¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 清原 裕貴¹⁾, 杉本 真也¹⁾, 南木 康作¹⁾
同 予防医療センター³⁾ 水野 慎大¹⁾, 牟田口 真¹⁾, 中里 圭宏²⁾
別所理恵子¹⁾, 井上 詠³⁾, 岩男 泰³⁾
緒方 晴彦²⁾, 金井 隆典¹⁾

86. 下行結腸癌術後再発との鑑別を要した虚血性大腸炎の 1 例

国立国際医療研究センター国府台病院 消化器・肝臓内科 ○伊藤 光一, 矢田 智之, 池上友梨佳
福永 高之, 鈴木 桂悟, 板倉 由幸
青木洋一郎, 赤澤 直樹, 小飯塚仁彦
上村 直実

9:50~10:20 大腸 2 座長 東京慈恵会医科大学 内視鏡科 玉井 尚人

87. 特異的な内視鏡像を呈し病理組織学的な検証が可能であった大腸海綿状血管腫と考えられた 1 例

東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 内視鏡部¹⁾ ○小林 寛子¹⁾, 關 伸嘉²⁾, 阿部 孝広¹⁾
同 消化器・肝臓内科²⁾ 川原 洋輔¹⁾, 伊藤 周二¹⁾, 濱谷 茂治³⁾
同 病院病理部³⁾ 加藤 正之¹⁾

88. 直腸腺種に肛門上皮内腫瘍を合併した一例

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科¹⁾ ○森 麻紀子^{1, 2)}, 小泉 浩一²⁾, 桑田 剛²⁾
がん・感染症センター都立駒込病院 消化器内科²⁾ 田畑 拓久³⁾, 堀口慎一郎⁴⁾, 富永 健司¹⁾
同 内視鏡科³⁾ 吉田 有輝¹⁾, 小山 圭穂¹⁾, 牧野 敏之¹⁾
同 病理科⁴⁾ 高橋 厚子¹⁾, 日原 大輔¹⁾, 田中 貴志¹⁾
山本 修平¹⁾, 前谷 容¹⁾

89. 当院における85歳以上の超高齢者に対する大腸ESDの検討

東京都健康長寿医療センター 消化器内科 ○松岡 順子, 西村 誠, 藤井 悠子
細矢さやか, 剛崎 有加, 松川 美保
中嶋研一郎, 潮 靖子, 佐々木美奈
上垣佐登子

10:20~10:50 大腸3 座長 国立病院機構 災害医療センター 消化器内科 上市 英雄

90. 閉塞性大腸癌を2か所に認めた大腸癌イレウスに対して、一期的に2か所大腸ステントを挿入した1例

横浜新緑総合病院消化器センター 外科 ○平山 亮一, 高石 瞳, 進藤 幸人
片岡 涼子, 福田慎一郎, 桑本 信綱
大塚 亮, 田内 優, 齊藤 修治
藤田 力也

91. 超高齢者の大腸癌イレウスに対してステント留置術を施行した1例

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 ○吉田 有輝, 富永 健司, 森 麻紀子
牧野 敏之, 高橋 厚子, 日原 大輔
田中 貴志, 山本 修平, 前谷 容

92. 大腸憩室出血に対する内視鏡的バリウム充填療法の経験

東京女子医科大学八千代医療センター 消化器内科 ○新村 秀樹, 白戸 泉, 菅 元泰
田形 倫子, 濱野 徹也, 戸張 真紀
吉田 周平, 白戸 美穂, 西野 隆義
光永 篤

10:50~11:20 大腸4 座長 東京慈恵会医科大学附属柏病院 消化器・肝臓内科 内山 幹

93. 直腸癌術後3年で発症した下腸間膜動脈瘤の1例

深谷赤十字病院 外科¹⁾ ○釜田 茂幸¹⁾, 石川 文彦¹⁾, 新田 宙¹⁾
同 消化器科²⁾ 藤田 昌久¹⁾, 山田 千寿¹⁾, 川辺 晃一²⁾
福田 裕昭²⁾, 宮原 庸介²⁾, 江藤 宏幸²⁾
葛西 豊高²⁾, 伊藤 博¹⁾

94. 肺扁平上皮癌に続発し、内視鏡的に経過を観察しえた消化管AAアミロイドーシスの1例

自衛隊中央病院 内科¹⁾ ○新藤 智子¹⁾, 箱崎 幸也³⁾, 古橋 廣崇⁴⁾
同 病理課²⁾ 佐藤 伸悟¹⁾, 竹林 晃一¹⁾, 松崎 宏治¹⁾
元気会横浜病院³⁾ 小針 伸一¹⁾, 猛尾 弘照²⁾, 佐藤 仁哉²⁾
防衛医科大学校病院 消化器内科⁴⁾ 松熊 晋²⁾, 青野 茂昭¹⁾

95. 等張性PEGと高調性PEGの洗浄効果に関する検討

昭和大学横浜市北部病院 消化器センター¹⁾ ○山内 章裕¹⁾, 工藤 進英¹⁾, 宮地 英行¹⁾
同 看護部 内視鏡室²⁾ 中村 大樹¹⁾, 釈尾有樹子¹⁾, 三澤 将史¹⁾
森 悠一¹⁾, 久行 友和¹⁾, 小形 典之¹⁾
工藤 豊樹¹⁾, 若村 邦彦¹⁾, 林 武雅¹⁾
片桐 敦¹⁾, 馬場 俊之¹⁾, 石田 文生¹⁾
加茂 初美²⁾, 前川 友里²⁾, 斉藤 さち²⁾

11:20~11:50 食道1 座長 がん研究会明病院 消化器センター 上部消化管内科 由雄 敏之

96. バレット食道癌における範囲診断のアプローチ：症例からの検討

国立国際医療研究センター 消化器内科 ○張 萌琳, 松下 祐紀, 畑 昌宏
守安 志織, 城間 翔, 久田 裕也
木平 英里, 川添 恵, 三島 沙織
大久保栄高, 関根 一智, 忌部 航
渡辺 一弘, 櫻井 俊之, 永田 尚義
小島 康志, 小早川雅男, 横井 千寿
秋山 純一

97. 食道裂孔ヘルニアの内視鏡診断に関する検討

東京慈恵会医科大学附属柏病院 内視鏡部¹⁾ ○荒川 廣志¹⁾, 番 大和¹⁾, 月永真太郎¹⁾
同 消化器肝臓内科²⁾ 安達 世¹⁾, 小田原俊一²⁾, 梶原 幹生²⁾
東京慈恵会医科大学 内視鏡科³⁾ 内山 幹²⁾, 小井戸薫雄²⁾, 大草 敏史²⁾
同 先進内視鏡治療研究講座⁴⁾ 小山 誠太³⁾, 炭山 和毅³⁾, 田尻 久雄⁴⁾

98. 粘膜下腫瘍様食道癌の2例

横須賀市立市民病院 消化器内科 ○有馬 功, 幡地 正輝, 中山 沙映
諸井 厚樹, 山形 寿文, 小松 和人

13:30~14:10 食道2 座長 東京大学医学部附属病院 光学医療診療部 松田 梨恵

99. 食道異物が食道気管支瘻を形成した一例

日立総合病院 消化器内科¹⁾ ○綿引 隆久¹⁾, 山口 雄司¹⁾, 越智 正憲¹⁾
筑波大学附属病院 日立社会連携教育研究センター²⁾ 清宮 崇博¹⁾, 松井 真希¹⁾, 佐々木翔一¹⁾
小野 公平¹⁾, 大河原 悠¹⁾, 大河原 敦¹⁾
柿木 信重¹⁾, 鴨志田敏郎¹⁾, 平井 信二¹⁾
岡 裕爾¹⁾, 谷中 昭典²⁾

100. 腐食性食道炎による食道狭窄への治療経験

東海大学医学部附属大磯病院 外科¹⁾ ○田島 隆行¹⁾, 島田 英雄¹⁾, 西 隆之¹⁾
東海大学医学部附属病院 外科学系消化器外科学²⁾ 新田 美穂¹⁾, 中村 知己¹⁾, 宮北 寛士¹⁾
大宜見 崇¹⁾, 小熊 潤也²⁾, 小澤 壮治²⁾
幕内 博康²⁾

101. 1型糖尿病に合併した急性壊死性食道炎の1例

東京女子医科大学東医療センター 内科 ○岡部ゆう子, 大野 秀樹, 細田 麻奈
八十八川峰世, 木村 綾子, 齋藤 壽仁

102. 頻回嘔吐後に生じた食道血腫の1例

さいたま赤十字病院 第二消化器内科¹⁾ ○大津威一郎¹⁾, 高橋 正憲¹⁾, 土井 浩達¹⁾
同 循環器科²⁾ 鎮西 亮¹⁾, 笹島 圭太¹⁾, 根木 謙²⁾

14:10~14:40 胆道1 座長 国家公務員共済組合連合会虎の門病院 消化器内科 今村 綱男

103. 新型デジタル胆道鏡が診断に有用であったHepatic peribiliary cystの1例

東京医科大学臨床医学系 消化器内科学分野¹⁾ ○山本健治郎¹⁾, 田中 麗奈¹⁾, 祖父尼 淳¹⁾
東京医科大学 人体病理学講座²⁾ 土屋 貴愛¹⁾, 辻 修二郎¹⁾, 殿塚 亮祐¹⁾
本定 三季¹⁾, 向井俊太郎¹⁾, 藤田 充¹⁾
山口 浩²⁾, 糸井 隆夫¹⁾

104. 胆道狭窄に対する先端ループ型細胞診・組織診ブラシの使用経験

がん研有明病院 ○金田 遼, 齋藤 圭, 山田 育弘
佐々木 隆, 松山 真人, 尾阪 将人
高野 浩一, 笹平 直樹

105. Bouveret症候群に対する内視鏡下Ho-YAGレーザー碎石術後に胆石イレウスを発症した一例

東京医科大学病院 消化器内科 ○藤田 充, 糸井 隆夫, 祖父尼 淳
土屋 貴愛, 辻 修二郎, 鎌田健太郎
田中 麗奈, 殿塚 亮祐, 本定 三季
向井俊太郎, 山本健治郎, 森安 史典

14 : 40 ~ 15 : 20 胆道 2 ・ 膵 1 座長 日本大学医学部 消化器・肝臓内科 中河原浩史

106. 胆管結石を併発した超高齢者急性胆嚢炎に対して内視鏡的経乳頭の胆嚢ステントと胆管ステントを留置した1例

船橋市立医療センター 消化器内科 ○小林 照宗, 嶋 由紀子, 東郷 聖子
関 厚佳, 石垣 飛鳥, 興梠 慧輔
安藤 健, 水本 英明

107. EST穿孔に対し金属ステントの一時留置が有効であった2例

東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 ○成木良瑛子, 大牟田繁文, 新後閑弘章
権 勉成, 齋藤 倫寛, 徳久 順也
高橋 厚子, 前谷 容

108. 幽門輪温存膵頭十二指腸切除術後の膵石による膵炎に対しEUS-PDが有効であった一例

慶應義塾大学医学部 一般・消化器外科¹⁾ ○今井 俊一¹⁾, 北郷 実¹⁾, 板野 理¹⁾
同 消化器内科²⁾ 篠田 昌宏¹⁾, 八木 洋¹⁾, 日比 泰造¹⁾
東京医科大学医学部 消化器内科³⁾ 阿部 雄太¹⁾, 岩崎 栄典²⁾, 糸井 隆夫³⁾
北川 雄光¹⁾

109. 受傷早期の超音波内視鏡下ドレナージが有用であった外傷性膵損傷の1例

湘南鎌倉総合病院 消化器病センター¹⁾ ○増田 作栄¹⁾, 小泉 一也¹⁾, 河内 順²⁾
同 外科²⁾ 成 志弦¹⁾, 市田 親正¹⁾, 所 晋之助¹⁾
滝沢 聡¹⁾, 魚嶋 晴紀¹⁾, 佐々木亜希子¹⁾
江頭 秀人¹⁾, 金原 猛¹⁾, 賀古 眞¹⁾

15 : 20 ~ 16 : 00 膵 2 座長 国立病院機構高崎総合医療センター 消化器内科 安岡 秀敏

110. 下行結腸穿孔を合併した膵仮性嚢胞一例

慶應義塾大学医学部 消化器内科¹⁾ ○玉川 空樹¹⁾, 岩崎 栄典¹⁾, 瀧本 洋一¹⁾
同 内視鏡センター²⁾ 上田 真裕¹⁾, 片山 正¹⁾, 南 一洋¹⁾
川崎慎太郎¹⁾, 清野 隆史¹⁾, 松下美沙子¹⁾
堀部 昌靖¹⁾, 緒方 晴彦²⁾, 金井 隆典¹⁾

111. 大腸EMR後に発症した膵仮性嚢胞—下行結腸瘻の一例

国立病院機構災害医療センター 消化器内科¹⁾ ○佐々木善浩¹⁾, 上條 孟¹⁾, 木谷 幸博¹⁾
国立病院機構東京病院 消化器内科²⁾ 外川菜々子¹⁾, 島田 祐輔¹⁾, 林 昌武¹⁾
大野 志乃¹⁾, 上市 英雄¹⁾, 川村 紀夫²⁾

112. 内視鏡的加療を行った若年性慢性膵炎の1例

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 ○吉本 憲介, 岩崎 将, 原 精一
宅間 健介, 岡野 直樹, 五十嵐良典

113. 潰瘍性大腸炎を合併し2型自己免疫性膵炎が疑われた若年男性の一例

昭和大学藤が丘病院 消化器内科 ○新谷 文崇, 高野 祐一, 長濱 正亞
丸岡 直隆, 山村 詠一, 林 将史
遠藤 利之, 鈴木 怜佳, 上原なつみ
中西 徹, 花村祥太郎, 阿曾沼邦央
五味 邦代, 黒木優一郎, 井上 和明
高橋 寛

第103回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 ご案内と演題募集のお知らせ

会 長：島田 英雄（東海大学医学部 消化器外科学 教授）

会 期：平成28年12月17日（土）・18日（日）

会 場：シェーンバッハ・サポー（〒102-0093 東京都千代田区平河町2-7-5）

テーマ：内視鏡診断・治療の基本からその応用に向けて

主題および一般演題（口演： 公募）

消化器内視鏡に関する演題を広く募集いたします。

口演は全てコンピュータープレゼンテーションです。

演者数については、主題：5名以内、一般演題、研修医セッション、専修医セッション：20名以内として下さい。

※演題発表時に初期研修医および卒後5年以内の専修医（後期研修医）が筆頭演者の演題のうち、優れた5演題を選出し表彰致します。受賞者には賞状と奨励金として3万円を贈呈致します。さらにこの筆頭演者は、翌年春の日本消化器内視鏡学会総会へ招待されます。

（学会参加費、交通費、宿泊費等は日本消化器内視鏡学会が負担します）奮ってご応募下さい。

演題登録の際、「講演形態」選択肢欄の『研修医』、『専修医』を選択し、登録して下さい。

シンポジウム

「咽頭・食道領域における多発癌・重複癌の診断と治療の現況」

司会 がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科 門馬久美子
東京医科歯科大学 消化管外科 川田 研郎

画像強調内視鏡や拡大内視鏡の併用により、多くの咽頭・食道領域の病変が拾い上げられてきた。ヨード染色が併用できない咽頭領域では、画像強調内視鏡の有用性が認識され、経口内視鏡の死角を減らす工夫として、現在、経口バルサマウスや経鼻内視鏡下での咽喉頭展開法が注目されている。これらの観察法により発見率が向上した咽頭・食道領域の病変であるが、この領域の病変の診断・治療において一番重要な問題は、多発病変が多く、咽頭・食道の重複癌の頻度が高い点である。多発癌あるいは重複癌が発見された場合、何を根拠にどのような治療戦略を立てるのか。病変の進行度を参考に内視鏡治療や化学放射線治療、外科治療を選択するが、その決定には、病変の位置や臓器の特性などを考慮する必要がある。どのような治療を、どの順番で、どの時期に行うのかについて一定の見解はなく、症例により異なっているのが実情である。今回は、各施設における多発癌・重複癌の発見の工夫とその頻度、治療選択の根拠を含めた治療の現況を明らかにし、今後の治療選択の参考にしたい。

ビデオシンポジウム

「こうすれば上達する消化管 EMR/ESD 指導と研修の立場から」

司会 東京大学医学部 光学医療診療部 藤城 光弘
東京慈恵会医科大学 内視鏡科 炭山 和毅

2006年に胃ESDが保険収載されてから10年が経過した現在、ESDは、食道、大腸にも広く応用されている。ESDの前段階としてのポリペクトミー、EMRの重要性は言うに及ばず、特に大腸においては、ほとんどの腫瘍はポリペクトミー、EMRで切除されている。これらの内視鏡手技習得には、患者への不利益を最小限とし、効率よくマスターできる教育システムの構築が不可欠である。臨床例の前にアニマルモデルによるハンズオンを実施したり、一施設で完結しない場合は、他施設から指導医師を招聘したり、手技習得を目指す医師が他施設に赴いて指導を受けるようなシステムを構築している施設もあると思われる。学会でも地方会を中心にハンズオンセミナーが開催されているが、教育効果はどうであろうか。効果がないようなら、ハンズオンを継続すべきか検討する必要もあろう。知りたいところである。本ビデオシンポジウムでは、各施設におけるEMR/ESDの指導法・習得法の工夫を、一部動画を用いながらご提示いただきたい。EMR/ESDに纏わるトラブルシューティングの教育法などに特化した各論的な内容でも構わない。指導する立場からの発表、研修を受ける立場からの発表、いずれも歓迎する。様々な角度からの多くの演題応募を期待している。

パネルディスカッション1

「内視鏡スクリーニング検査の標準化と画像強調観察の位置づけ」

司会 埼玉医科大学 消化管内科 今枝 博之
東京女子医科大学 消化器内視鏡科 岸野真衣子

内視鏡スクリーニング検査の目的は、臓器に関わらずがんを発見し、がん死亡率減少を達成することにある。厚生労働省の指針により2016年度以降の対策型検診に胃内視鏡も実施可能となったことより、日本消化器がん検診学会において「対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアル」が公開された。その中にもあるように内視鏡によるスクリーニング検査を広めていくためには、スクリーニング検査としての検査手順、診断精度やデータの管理体制、偶発症に対する安全管理体制を整備し標準化することが早急な命題である。

本セッションでは上部消化管内視鏡のみならず大腸内視鏡においても、日頃内視鏡検診に携わっている先生方に、現状と工夫、問題点、その対策についてご発表いただくことにより、内視鏡スクリーニング検査の標準化にむけた問題点を抽出し、整備に役立てたいと考える。また、とくに近年、進歩のめざましい画像強調観察のスクリーニング検査における位置づけや診断精度向上への寄与の有無などについてもご発表いただきたい。多数の演題応募を期待する。

パネルディスカッション2

「消化管出血に対する内視鏡手技の工夫－抗血栓療法のマネージメントも含めて－」

司会 虎の門病院 消化器内科 貝瀬 満
北里大学医学部 新世紀医療開発センター 田辺 聡

消化管出血は日常臨床においてしばしば遭遇する病態であり、内視鏡医にとって永遠のテーマである。内視鏡的止血術の進歩により多くの症例は止血可能となったが、いまだに止血困難例もみられ、interventional radiology や外科手術を余儀なくされる症例も経験する。近年、高齢化社会を迎えて非ステロイド性消炎鎮痛薬 (NSAIDs) や抗血栓薬服用者が増加し、重篤基礎疾患合併例などの治療困難例に対する止血法や処置後の薬剤マネージメントも課題である。また近年増加している大腸憩室出血は、出血部位の同定が困難で再発しやすいなどの課題を克服するため、検査のタイミング・内視鏡観察法・止血方法など様々な試みが行われている。Endoscopic band ligation (EBL) はその有効性が報告される一方、穿孔・膿瘍などの合併症例も散見される。本パネルディスカッションでは非静脈瘤性の消化管出血 (上部～小腸・下部消化管) 全般を対象として、検査実施時期や前処置法の選択、内視鏡的止血法の選択や手技の工夫、治療困難例に対する対処法、止血処置後の抗血栓療法を含めた患者マネージメント等についても各施設での取り組みを示していただきたい。手技については可能な限り動画を用いた実践的な発表を希望する。貴重な症例の報告も歓迎するので、多数の演題応募を期待する。

ビデオワークショップ

「悪性消化管狭窄に対するステント治療のコツとトラブルシューティング」

司会 東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科 前谷 容
がん研有明病院 消化器内科 佐々木 隆

本邦においても悪性消化管狭窄に対するステント治療は幅広く普及してきた。食道ステントに始まり、胃十二指腸ステント、さらには大腸ステントも保険承認され、多くの施設で日常的に行われている。その背景には、ステントの改良に伴って、より安全でより簡便に手技を施行できるようになったことも大きい。一方で今まででは適応とならなかったような、より難易度の高い症例に対してもステント治療が施行しうる状況になってきている。このようなことも影響して、トラブル症例に遭遇する可能性も増えてきている。消化管ステント留置は多くの場合、進行癌患者を対象に行われる処置であるため、偶発症が時に重篤な転帰をたどる可能性を秘めていることを忘れてはいけない。重篤な偶発症を引き起こさないためにも、手技を施行するにあたっては、使用するステントの特性や手技の注意点などに精通し、十分な準備体制のもとで行う必要がある。

本セッションでは、消化管ステント留置術をより安全に行うための各施設の工夫や、トラブル症例をどのように克服したかなど、動画を用いた症例提示を交えながら討論を行いたい。1例報告も大いに歓迎するので、多数の施設からの応募を期待する。

ワークショップ1

「膵胆道結石症に対する内視鏡治療のトラブルシューティング」

司会 東邦大学医療センター大森病院 消化器内科 五十嵐良典
東京大学医学部 消化器内科 伊佐山浩通

膵・胆道結石に対する内視鏡的治療は、基本的な手技ではあるが、バリエーションも大きく治療困難例も珍しくない。胆管結石治療では、乳頭アプローチに関しては術後腸管や乳頭の位置異常、憩室内開口などの解剖学的な問題、乳頭処置 (EST、EPBD、EPLBD など)、結石に関しては巨大結石、嵌頓結石、胆嚢管との合流部結石、肝内結石などの種々の困難結石が存在する。膵管結石では、膵管走行や太さなどの解剖学的な問題や、嵌頓結石、巨大結石などの困難結石が存在する。乳頭処置における出血、穿孔、治療中のバスケット嵌頓や把持困難例、破碎困難例など、窮地に陥る時もしばしばである。これらの種々の困難例に対して、状況を打開し、安全に治療を完遂せねばならない。

本セッションでは、困難を乗り越えた経験を発表していただき、その知識を共有していきたい。有用であったデバイスの紹介も歓迎する。まとまった報告は難しく、症例報告が多くなると思うが、トラブルシューティングの引き出しを一つでも増やすことが重要と考えている。発表には Video が望ましいが、不可能な症例では詳細な図解で聴衆が理解できるような呈示の工夫をお願いしたい。会員諸氏の貴重な経験を報告していただき、実りあるセッションにしたい。

ワークショップ2

「膵胆道疾患に対する内視鏡的ドレナージの最前線」

司会 昭和大学藤が丘病院 消化器内科 長濱 正亞
北里大学病院 内視鏡センター 木田 光広

膵胆道の閉塞性疾患に対して内視鏡的ドレナージは経乳頭が主流であった。EUS-FNA の登場でその技術を応用した interventional EUS によって経乳頭以外の新たな経消化管的ドレナージルートを選択が行えるようになり、2012 年には保険収載され臨床応用が身近になった。また膵仮性嚢胞・膿瘍の EUS 下ドレナージ、EUS-BD (CDS, HGS)、EUS-PD など報告されている。しかし interventional EUS は高い偶発症率を有しており、その手技の標準化 (standardization) の確立と最適なデバイスの選択が模索されている。最近ではデリバリーシステムが細径化された SEMS により、悪性肝門部閉塞に対する side by side や、術後胃の悪性胆道狭窄に対する SEMS での胆管ドレナージも容易に行えるようになってきた。さらに良性胆道狭窄に対して抜去可能である fully-covered SEMS の有用性も多く報告されている。本ワークショップでは各施設での最新のドレナージ事情をご報告いただき、特に良悪性胆道狭窄・膵管狭窄、膵仮性嚢胞・膿瘍ドレナージなどについて最新の内視鏡手技と成績を提示していただき、その有用性と問題点を共有し今後の診療に役立てたい。

ワークショップ 3

「外科と内科のコラボレーションによる低侵襲治療の新展開」

司会 慶應義塾大学病院 腫瘍センター 矢作 直久
がん研有明病院 消化器外科 比企 直樹

消化管内視鏡は管腔内からのアプローチであるため、より正確な病変の範囲診断と切除が可能であるが、穿孔のリスクが高すぎる処置は不可能であった。一方で腹腔鏡手術は穿孔のリスクを気にすることなく病変の完全切除が可能であるが、管腔外からのアプローチであるため時として切除範囲が必要以上に大きくなることもあり、著しい消化管の変形を伴う事があった。そこで胃 SMT の治療を対象にそれぞれの長所を生かして病変のみを正確に切除すべく、腹腔鏡・内視鏡合同手術 (laparoscopy endoscopy cooperative surgery ; LECS) が開発された。LECS はその大きなメリットのためいち早く保険収載され広く行われるようになったが、現在では胃 SMT のみならず早期胃癌や他臓器の治療にもその応用が試みられている。また手技的にも非穿孔式の全層切除や、ESD 後の腹腔鏡下縫縮など様々な LECS 関連手技が報告されている。本セッションではこれら LECS 関連手技の治療成績や手技のコツ、さらにはトラブルシューティングなどについて発表して頂き、外科と内科のコラボレーションによる低侵襲治療の更なる可能性を明らかにしたい。

症例検討セッション ※アンサーパッド形式

「食道・胃」

司会 埼玉県立がんセンター 消化器内科 有馬美和子
がん研有明病院 内視鏡部 藤崎 順子

このセッションでは食道癌・胃癌の症例を通じて、範囲診断、深達度診断を行い、主として内視鏡治療の適応について相対適応病変、絶対・適応拡大病変を診断していく。また治療後の病理組織診断から次の治療方針を立てるところまで考えるセッションを組み立てたいと考えている。食道・胃の症例を提示し読影者に通常内視鏡像、拡大内視鏡像、EUS から術前診断を行っていただく。アンサーパッド形式を取り入れ、若手、初学者からベテラン、専門家まで今後の診療に役立つ症例を選択し、提示したい。典型例、応用例と可能であれば2例ずつを行いたいと考えている。典型例の検討から内視鏡像と病理像の基本的な対比を行い、さらに応用編として画像の読影、検討を行い、切除標本との対比を行う予定である。

「十二指腸・小腸」

司会 自治医科大学 消化器内科学 山本 博徳
がん研有明病院 消化器内科 斎藤 彰一

本セッションでは日頃の日常診療で遭遇する腫瘍性病変および炎症性病変を取り上げ、その特徴的な内視鏡診断から治療方針の立て方まで検討を行う予定である。このセッションの対象は研修医・レジデントの先生方であり、典型例を呈示予定である。コメンテーターには、消化器系疾患で第一線に活躍する先生方に依頼する。また併せて会場の先生方にもアンサーパッド形式で内視鏡所見から最終診断、治療方針までを質問に対する解答をお願いする予定で積極的に症例検討に参加して頂きたい。

また症例検討の後、消化管診断の Expert によるミニレクチャーを予定している。ミニレクチャーは自治医科大学消化器内科・矢野智則先生にお願いしている。充実した90分となるよう、特に研修医・レジデントの若く、将来の消化器領域を担う先生方を中心に盛り上げて頂きたい。活発な討論を期待する。

「大腸」

司会 横浜市立大学附属市民総合医療センター炎症性腸疾患センター 国崎 玲子
国立がん研究センター中央病院 内視鏡科 中島 健

恒例となった本症例セッションでは、大腸腫瘍、炎症症例を提示する。内視鏡検査・診断そして治療方針へ至る過程をアンサーパッドを用いて、参加者の先生方と一緒に議論する予定である。腫瘍の診断に関しては、各種モダリティとその診断基準が確立されてきたが、日常臨床では判断に迷う症例も多い。一方、炎症性腸疾患は、内視鏡所見だけで診断や治療を決定することができず、実際の症例に遭遇した場合に、どのように診断を考え検査を組み立てるか、内視鏡の読影ポイントと適切な生検の方法、治療方針など、明日からの臨床に役立つ議論にしたい。

対象は、研修医・レジデントが中心であるが、中堅の先生方にも役立つよう知識の整理のためのミニレクチャーや病理解説も交えた充実したセッションにしたい。本セッションにて実際の症例を検討し、その診断過程を共有し、参加者と議論できることは大変有用であり、多くの先生方の積極的な参加を期待する。

「胆・膵」

司会 東海大学 消化器内科 川口 義明
東京医科大学 消化器内科 糸井 隆夫

胆膵疾患は、病歴、血液検査データ、各種画像検査（US, CT, MRI, EUS, ERCP）から診断を絞り込み、EUS-FNA や ERCP 下の細胞・組織診で確定診断を行うのが一般的な流れであるが、その診断に難渋することも少なくない。また治療方針を決定する上では、良悪性鑑別診断や悪性の場合の進展度診断が重要である。本セッションでは、診断に苦慮した症例をたたき台にして、その診断から治療に至るプロセスを画像読影コメンテーターの先生や会場の先生の意見を聞きながら考えてみたい。多くの先生のご参加を期待する。

特別講演

「健康長寿を支えるのは臨床医である」（仮題）

京都大学大学院 社会健康医学系 医療疫学分野 福原 俊一

食道 Advanced レクチャー

講演 1. 「Endocytoscopy system による食道病変の診断」

埼玉医科大学 総合医療センター 消化管・一般外科 熊谷 洋一

講演 2. 「EUS による頸胸腹 3 領域リンパ節転移診断」

埼玉県立がんセンター 消化器内科 有馬美和子

講演 3. 「難治性 GERD に対する新しい内視鏡治療 ARMS」

昭和大学江東豊洲病院 消化器センター 井上 晴洋

演題募集期間：平成 28 年 6 月 21 日（火）～ 8 月 17 日（水）
オンライン（UMIN）による申込みのみにて募集いたします。
詳しい演題募集要項は関東支部会ホームページ
（<http://www.jges-k.umin.jp/>）をご参照下さい。
※郵送、E-mail による演題の受付はいたしません。

注 意 事 項：抄録作成に際しては「消化器内視鏡用語集」を参照し、適切な用語を用いて下さい。（適切な用語を用いることは発表者の責務になります。）
演者には抄録登録時から遡って過去 1 年間の発表演題に関する COI の状態を申告して頂きます。

事 務 局：第 103 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会事務局
東海大学医学部付属大磯病院外科
事務局 西 隆之
〒259-0198 神奈川県中郡大磯町月京 21-1
FAX：0463-93-2659
E-mail：sg-tokai@tokai-u.jp

演題登録に関してのご質問・お問い合わせ先：

第 103 回日本消化器内視鏡学会関東支部例会 演題登録事務局
(株) コンベックス
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-12-1 虎の門ワイコービル
TEL：03-5425-1601 FAX：03-5425-1605
E-mail：jges-k103@convex.co.jp

第 32 回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーのご案内

(主催：関東支部)

第 32 回日本消化器内視鏡学会関東セミナー受講申込は定員になりましたため終了致しました。
多数のご応募を頂きありがとうございました。

会 長：藤崎 順子 (がん研有明病院 消化器内科)
会 期：2016 年 7 月 10 日(日)
会 場：シェーンバッハ・サボー メイン会場 利根 (1 階) 中継会場 穂高 (3 階)
〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5
TEL：03-3261-8386 (代表)

テーマ：発見から診断と治療 - 明日から役立つ消化器内視鏡学

【受講に関するお問い合わせ先】

【受講受付、受講料に関する問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東支部セミナー受付係
株式会社コンベンションアカデミア内
担当：丹沢
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-35-3 本郷 UC ビル 4 階
TEL：03-5844-6700 FAX：03-3815-2028
E-mail：kanto-seminar@coac.co.jp

【セミナーに関する問い合わせ先】

第 32 回日本消化器内視鏡学会関東セミナー運営事務局
株式会社プランニングウィル内
担当：西田 智久
〒113-0033 東京都文京区本郷 4-1-5 石渡ビル 6F
TEL：03-6801-8084 FAX：03-6801-8094
E-mail：32kanto_seminar@pw-co.jp

第32回日本消化器内視鏡学会関東セミナープログラム (敬称略)

時間	演題名	講師	司会
8:55	開講挨拶	藤崎 順子 (がん研有明病院 消化器内科)	
9:00～ 9:45	胃食道逆流症(GERD)とBarrett食道、 食道胃接合部腺癌の内視鏡診断	天野 祐二 (化学療法研究科附属病院 消化器内科)	熊谷 一秀 (あそか病院 診療部)
9:45～ 10:30	表在型咽喉一食道癌の拾い上げと診断	有馬 美和子 (埼玉県立がんセンター 消化器内科)	門馬 久美子 (がん・感染症センター都立駒込病院 内視鏡科)
10:30	休憩		
10:40～ 11:25	消化器内視鏡のリスクマネジメント	中村 真一 (東京女子医科大学 消化器病センター)	田辺 聡 (北里大学医学部新世紀医療開発センター)
11:25～ 12:05	早期胃癌の診断と治療	山本 頼正 (がん研有明病院 消化器センター内科)	河合 隆 (東京医科大学病院 内視鏡センター)
12:05	休憩		
12:20～ 13:05	<ランチョンセミナー> H. pylori 除菌における酸分泌抑制薬の 役割 そして除菌後胃粘膜と胃癌	八木 一芳 (新潟県立吉田病院)	三木 一正 (日本胃がん予知・診断・治療研究機構)
13:05	休憩		
13:20～ 14:05	大腸内視鏡の基本と応用 一挿入から発見まで	松田 尚久 (国立がん研究センター中央病院)	五十嵐 正広 (がん研有明病院 内視鏡診療部)
14:05～ 14:50	炎症性腸疾患の内視鏡診断	遠藤 豊 (大船中央病院 消化器IBDセンター)	岩男 泰 (慶應義塾大学医学部)
14:50	休憩		
15:00～ 15:45	膵疾患の内視鏡診断と治療	笹平 直樹 (がん研有明病院消化器内科)	五十嵐 良典 (東邦大学医療センター大森病院 消化器内科)
15:45～ 16:30	胆道疾患の内視鏡診断と治療	糸井 隆夫 (東京医科大学病院 消化器内科)	木田 光広 (北里大学医学部 消化器内科)
16:30～ 16:50	JEDプロジェクトについて 内視鏡分野におけるデータベース	松田 浩二 (聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 内視鏡部)	斎藤 彰一 (がん研有明病院 下部消化管内科)
16:50	閉講式・受講証授与		

【プログラム委員】(敬称略, 50音順)

熊谷 一秀、三木 一正、五十嵐 正広、五十嵐 良典、河合 隆、田辺 聡、松田 尚久、
門馬 久美子、矢作 直久

第 33 回 日本消化器内視鏡学会関東セミナーのご案内

(主催：関東支部)

第 33 回日本消化器内視鏡学会関東セミナーを下記の要領で開催いたします。

支部セミナーの受講は専門医の申請および更新に際して、必須となっておりますのでご留意下さい。

会 長：松橋 信行 (NTT 東日本関東病院 消化器内科)

会 期：平成 29 年 1 月 15 日 (日)

会 場：東京ビックサイト 会議棟 1F レセプションホール

〒135-0063 東京都江東区有明 3-11-1 03-5530-1111 (代)

定 員：800 名

対 象 者：日本消化器内視鏡学会専門医、希望する会員・その他

受 講 料：日本消化器内視鏡学会会員 10,000 円 非会員 15,000 円

受講料の払い込み方法は、仮登録の自動返信メールにてご連絡申し上げます。

受講料振込をもって登録完了とさせていただきます。

原則、お振り込み頂いた受講料は返金できません。

受講セミナーを他支部より変更されて受講される場合も、受講料の振替はできませんのでご注意ください。

応募要領：応募受付は、平成 28 年 10 月 4 日より開始いたします。

先着順に受講者を決定いたします。

受講希望者は日本消化器内視鏡学会ホームページの Web 登録フォームよりお申し込み下さい。

インターネット環境がない場合は代行登録いたしますので、「受付に関する問い合わせ先」にお電話下さい。

【受付に関する問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会 関東セミナー受付係

株式会社コンベンションアカデミア内

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-35-3 本郷 UC ビル 4 階

TEL：03-5844-6700 FAX：03-3815-2028

E-mail：kanto-seminar@coac.co.jp

【セミナーに関する問い合わせ先】

第 33 回日本消化器内視鏡学会関東セミナー運営事務局

株式会社プランニングウィル内

担当：西田 智久

〒113-0033 東京都文京区本郷 4-1-5 石渡ビル 6F

TEL：03-6801-8084 FAX：03-6801-8094

E-mail：33kanto_seminar@pw-co.jp

日本消化器内視鏡学会関東支部機関誌 『Progress of Digestive Endoscopy』について

ご購読のお願い

Progress of Digestive Endoscopy は日本消化器内視鏡学会関東支部の機関誌であり、関東支部例会予報集および論文集を年2冊ずつ発行しております。会則等の関係から関東支部全会員にご購読頂くことが実現できず、現在は有志の方にご購読頂いております。

論文集は関東支部例会の研修医、専修医、一般演題の発表を中心に論文が掲載され、消化器内視鏡を志す若手の登竜門となっております。

関東支部の各分野を代表する編集委員、査読委員が査読を行い、さらなる質の向上に取り組んでおりますので、ご購読下さるようお願い申し上げます。

本誌は J-STAGE に登録されており、全国の先生方が掲載論文を閲覧できます（雑誌発行後1年間の本文閲覧は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員に限られます）。

なお、本誌購読は関東支部評議員の選出条件の1つになっています。

お申し込みは関東支部のホームページ(<http://www.jges-k.umin.jp/>)をご参照下さい。

関東支部以外の会員も購読可能ですので、多くの方のお申し込みをお待ちしております。

【購読申込に関する問い合わせ先】

日本消化器内視鏡学会関東支部 庶務係 西野

〒104-0045 東京都中央区築地 5-1-1 国立がん研究センター中央病院 内視鏡科

TEL 03-3542-2511 (内線 2018) FAX 03-3542-3815

Email : jgeskanto@nifty.com

論文投稿について

Progress of Digestive Endoscopy は投稿論文を随時受け付けております（論文の採否は編集委員会にて決定致します。）。

投稿はオンライン投稿となります。投稿に先立ち、必要書類を関東支部ホームページの「Progress of Digestive Endoscopy」の「投稿規定」のページよりダウンロードしてお使い下さい。投稿は Progress of Digestive Endoscopy 購読会員に限られますのでご留意下さい。

なお、日本消化器内視鏡学会専門医・指導医の申請・更新の実績ポイントとして本誌は筆頭で5点、共著で2点が取得できます。

【論文投稿に関する問い合わせ先】

株式会社協和企画 メディカルコミュニケーション本部 『Progress of Digestive Endoscopy』係

〒105-8320 東京都港区虎ノ門 1-10-5 日土地虎ノ門ビル

TEL 03-6838-9221 Email: pde@kk-kyowa.co.jp